

【New Face がっちりPRI】  
(株)エス・ユー・ケイ  
「安心を社会に提供する会社」を目指し、  
適切な設備の導入と品質管理の強化を实践

【がんばりMASSEI】  
グラフィックアーツ大阪(株)  
45年目の大革新。東大阪の印刷会社

【特集／高野山】  
慰霊祭・追悼法要に  
165名が参列

【例会レポート】  
第2回 組合員例会 & 経営合理化委員会  
デジタルプリンティングセミナー  
存在価値を高めるための  
変化を支援する



ホームページがリニューアルしました!

大阪府印刷工業組合  
<http://osaka-pia.or.jp/>

# 10

2016

プリオ「大阪の印刷」10月号

2016年(平成28年)10月5日発行  
第62巻 第10号 通巻第697号  
発行所/大阪府印刷工業組合  
大阪府東淀川区中野町4-4-2

発行人/作道孝行

電話06-6353-6000(代)

定価300円(税別)

デジタル印刷で出来るフィルム製品

# バリアブル印刷

さまざまなフィルム製品で複数アイテムの印刷が可能

シュリンクラベル  
ラップラウンドラベル

イベント時に売場を  
演出したい

売場でもっと  
アピールしたい

売上げをさらに  
アップしたい

製袋品

クリアラッピング

✓  
お客様が  
調理した写真を  
パッケージに



お客様が家庭で作られた調理写真を  
投稿していただきパッケージに展開

✓  
お客様が  
撮影した写真を  
パッケージに



お客様が園内で撮影された写真を  
投稿していただきパッケージに展開

その他さまざまな提案例をご用意しております



存在価値を高めるための変化を支援する。をスローガンに大印工組のキー事業である第2回組合員例会が9月7日に無事終了しました。

この存在価値を高めるための変化について考えた時、私にはリオ五輪での日本人アスリートの活躍が重なります。ご存知のように日本は、過去最多のメダル数41個を獲得、その活躍はまだ我々の記憶に新しいところです。

その中で、特に私の印象に残ったのは男子陸上400mリレーでした。日本チームは、あのボルト選手を筆頭に全員100m9秒台のトップアスリート揃えのジャマイカに次いで銀メダルを獲得しました。

全員が10秒台で個々のパワーでは太刀打ちできない日本は、日本独自の「アンダーハンドパス」というバトンの受け渡し技術を生み出しました。しかも、ロンドン



## リオ五輪と 大印工組スローガン

大阪府印刷工業組合  
専務理事 佐々木 光夫

五輪での成功体験にとらわれず、新たなバトンパスに取り組んでいます。1人ひとりの足長や受け渡しの際の腕の角度など、細かいところまでの擦り合わせを行い、完璧にバトンの受け渡しができるまで時間をかけて技術を磨いています。

その結果、20mのテイクオフゾーンの中でのバトンの受け渡し時間を0.43秒も短縮しています。

個々のパワーがなくても、最後まで諦めることなく、自分達が得意とする技術を磨き、過去の成功体験にとらわれず進化させていく。さらにチームプレーで成果に繋げ、自分達の存在価値を高める。

まさに我々、大印工組の組合員企業1社、1社が目指すところではないかと改めて感じたりオ五輪でした。

## CONTENTS

- |   |                                |
|---|--------------------------------|
| 2 【特集】高野山「慰霊祭・追悼法要」   | 18 【がんばってMASSE!】グラフィックアーツ大阪(株) |
| 4 【例会レポート】第2回 組合員例会<br>存在価値を高めるための変化を支援する                                     | 20 【DNA(大青協ネクストアドバンス)】         |
| 6 【例会レポート】経営合理化委員会 デジタルプリンティングセミナー<br>セミナー「デジタル印刷機の最新情報&活用術」<br>セミナー 協賛企業レポート | 22 【支部だより】 30 【人材人財】ウチのイチ押し君   |
| 12 【組織サービス委員会】プロ野球観戦の集い   | 31 【事業報告】富士精版印刷(株)             |
| 13 【委員会レポート】各委員会開催報告/<br>マーケティング委員会からのお知らせ                                    | 32 【好きこそモノの上手なれ(趣味人日記)】        |
| 17 【New Face がっちりPR!】(株)エス・ユー・ケイ  | 34 【うちのコ自慢(人間以外)】              |
|   | 35 【近畿経済産業局】消費税増税の「転嫁拒否」について   |
|   | 36 【SEMINAR】D.D.S.S.           |
|   | 38 【連載】知ってほりまっか大阪              |
|   | 39 【技術情報】(公社)日本印刷技術協会(JAGAT)   |

「PRI・O」今月号の用紙は、  
**シルバーダイヤDRY**  
(塗工紙・104.7g/m<sup>2</sup> A/Y(57.5))  
です。(表紙・本文とも)

シルバーダイヤDRYの特徴は、「乾燥性」「耐摩擦性」「印刷再現性」が高いこと。これら3つのメリットが、作業効率と顧客満足度を向上させる、プロに喜んでいただける印刷用紙です。

用紙提供：日本製紙(株)  
関西営業支社 印刷用紙グループ  
TEL.06-6363-7184

記事・取材協力：(公社)日本印刷技術協会(JAGAT) / デザイン・制作：(有)ティーズ / 校正：富士精版印刷(株) / 印刷：伸光洋紙(株)



# インバウンドを ビジネスチャンスに つなげる。

チラシ、パンフレットなど、あらゆるコンテンツを多言語化し、スマートフォンやタブレット端末に向けて、配信するクラウドサービス。広がるインバウンド施策に、あなたのビジネスチャンスも繋がっています。

快適なユーザ体験をもたらす  
多彩で豊富な機能を搭載

- 配信効果測定
- 配信エリア指定
- 閲覧履歴による表示最適化
- 動画・音声リンクの埋込み
- テキストウィンドウ表示



自動翻訳で最大6言語に対応



www.morisawa.co.jp

詳しくは  
エムシーカタログ





慰霊並びに追悼の辞を読み上げる作道会長

蓮華院の東山泰清大僧正



大阪印刷産業人物故者納骨塔



焼香の長い列が続く



焼香される参拝者

# 慰霊祭・追悼法要に 165名が参列

故人の冥福を祈り、遺族の安泰、業界の加護を祈願

高野山印刷産業人物故者納骨塔奉讃会（作道孝行会長）主催（協賛／大阪印刷関連団体協議会）による恒例の「新物故者慰霊祭並びに納骨者・業界物故者追悼法要」が8月20日（土）、高野山大霊園大阪印刷産業人物故者納骨塔前において厳修された。

当日の高野山は朝から天候に恵まれ、太陽が照りつける中、関連団体代表者をはじめ、遺族一般参拝者など、およそ165名が参拝に訪れ、納骨塔内で安らかに鎮まる故人の冥福を祈るとともに、遺族の安泰と印刷・関連業界の加護を祈願した。

大阪印刷産業人の拠り所である高野山大霊園の印刷産業人物故者納骨塔は、大阪印刷関連団体協議会加盟の団体が一体となり、昭和48年8月20日に建てられ、その日に開眼大法要が営まれた。以来これを記念して、毎年8月20日前後に「慰霊祭並びに追悼法要」を執り行っており、今年で44回目を数える。

午前11時30分より蓮華院の住職で今年度法印職を務める東山泰清大僧正を導師として高僧4名を迎え前讃が唱えられ

た。続いて作道会長が新物故者慰霊並びに納骨者追悼の辞を大要次のように読み上げた。

「納骨塔は印刷業界全体の拠り所とされ、未来永劫の宿縁を結ぶことができるようにとの願いのもとに物故者のご芳名を記した芳名録を作成して故人のご冥福をお祈りしている。新仏の中には、長年組合運営に参画され、印刷関連業界の重要な役員として尽力された方、印刷業に就かれ今日の企業に成長させた方など、尊敬する方々が多数おられ、大阪印刷関連業界が今日あるのは物故された方々の偉大な功績であることを深く感謝している。」

また作道会長は高野山の地について「大師御入定後、昨年『高野山開創1200年記念大法会』が盛大に執り行われました。また高野山は千古の霊場であるほかに、弘法大師はわれわれ印刷産業人に最も縁の深い文化人であり、高野紙、高野本の木版活字などで関係が深く、実に意義深い聖地である」と述べ、日本仏教の聖地・高野山において、改めて業界発展を祈念した。

この後も、厳肅に法要が執り行われ、関連団体代表、遺族、そして一般参拝者焼香の長い列が続いた。

本年度の新物故者は、関連業界の5名で、ご芳名を拝すと100歳代の方が1名、80歳代の方が1名、70歳代の方が3名おられ、ご長寿でのご活躍が偲ばれる。

慰霊祭・法要の最後に参拝者に対して感謝の意を述べた作道会長は「この地に来てお参りすることは、我々の先輩を敬うことにもなり、また、多くの先輩が道を作つていただいたことへ感謝することにもなる」とし、今後多くの参拝を呼びかけるとともに、同事業を継承していく意義・重要性を訴えたうえで、「納骨塔は建立されて43年が経過し本年は、皆様の浄財を使わせていただき、補修工事を行わせていただく予定ですが、今後も細かな修理はもとより、全体の大修理もいずれ必要になる」とし、浄財としてより一層のお供え、寄付への協力を呼びかけた。

（報告／事務局）





山崎委員長



司会の満谷氏



作道理事長の挨拶



宮田委員長



家田委員長



山本委員長

最初に、作道理事長の挨拶があり、「組合員例会の目的は、「組合員に活動を知ってもらう」ことであり、知ってもらうために、皆様の参加をお願いしたい。大印工組のビジョンとして、「未来に向かって躍進する印刷業を実現し、次世代が夢と希望を抱ける業界であり続ける」を掲げ、組合員各社が周りから必要とされる企業にならなくてはならない。つまり、変化し続ける必要がある。その変化は自分のためではなく、周りのためのものでなくてはならない。また、各企業が生き残っていくためには、収益を上げる必要があり、コストについても経営者が解っているだけでなく、社員にもコストを理解、意識してもらうことで、収益を出せる企業になる必要がある」と述べられた。

続いて、各委員長より活動内容の説明があった。

**組織サービス委員会(山崎委員長)**

9月より共済キャンペーンが始まっている。5種類の共済制度があり、掛け金が安い。掛け捨てではあるが、配当金として2割〜3割程度返金される。以前は社員全員が入る必要があったが、現在は一部社員でも

加入可能になっているので、ぜひ加入を検討していただきたい。

**マーケティング委員会(山本委員長)**

7月13日のセミナーに続いて、11月7日にセミナーを開催するので参加をお願いしたい。MUDグランプリの表彰が11月16日にある。表彰式の後、CSRに関するセミナーを開催する。

**例会運営委員会(家田委員長)**

7月はマーケティング委員会、本日は経営合理化委員会と合同で活動しているが、次回(11月)以降は、各支部の案内など皆様の声を反映させ、試行錯誤しながら運営していく所存である。

**経営合理化委員会(宮田委員長)**

第2部のセミナーには240名の参加が予定されている。今回は4社(コニカミノルタ・リコー・富士ゼロックス・キヤノン)の協力によつてセミナーを開催する。オンデマンド機器を主体に各社のテーマで役立つビジネスモデル、効率化、付加価値の付け方など色々参考にしていただき、自社に持ち帰っていただきたい。

以上にて、午後6時35分に閉会した。(報告/例会運営委員長野陽)

# 平成28年度 大印工組スローガン 「存在価値を高めるための 変化を支援する」

開催:平成28年9月7日(水) 午後6時~ 太閤園本館「ダイヤモンドホール」



印刷産業人綱領の唱和



印刷産業人綱領の唱和



池下氏が印刷産業人綱領の唱和を先導

平成28年度 第2回 組合員例会が9月7日(水)午後6時より、都島区の太閤園本館「ダイヤモンドホール」にて、参加者約230名のもと開催された。組合員例会は第1部として、例会運営委員会満谷幹事の司会進行により、開会の宣誓があった。今回より参加者による国歌斉唱を実施。その後、池下委員登壇、先導により組合員が「印刷産業人綱領」を唱和した。



# 第2部 経営合理化委員会によるデジタルプリンティングセミナー 4社のデジタル印刷機の最新情報 & 活用術セミナー

セミナー協賛企業:コニカミノルタジャパン(株)、リコージャパン(株)、富士ゼロックス(株)  
キヤノンプロダクションプリンティングシステムズ(株)

リコージャパン(株) 様には、PODが活きる！ワークフロー効率化提案セミナー」として、『リコーが提案する次世代デジタルワークフロー』と『既存設備とPODのメリットを最大限に活かすハイブリッドワークフロー』を講演いただきました。

柴田講師  
富土ゼロックス(株) 様には、IoT時代のデジタルプリンティング価値組

杉田講師  
キヤノンプロダクションプリンティングシステムズ(株) 様には、キヤノンが描くデジタル印刷の現在と未来、今そこにあるデジタル印刷とこれからのデジタル印刷の姿として、『極小ロットオンデマンド印刷において利益を出すためのすべての印刷工程における効率化で製造コストを圧縮！自動化を駆使したJDFワークフロー構築と生産管理の仕組み』と『drupa 2020に向かうこれからの

渡邊講師  
デジタル印刷の未来について、デジタル印刷で先行する欧米の事例を交えた具体的なビジネスモデルを講演いただきました。



セミナー終了後の交流会会場風景

セミナー終了後、交流会が開かれ、160人あまりの方に参加いただきました。各メーカー担当者からのスピーチもあり、盛大な会となりました。  
(報告)経営合理化委員会 尾寅将夫



コニカミノルタ様セミナー風景



リコー様セミナー風景



富士ゼロックス様セミナー風景



キヤノン様セミナー風景

第2回組合員例会におきましては、経営合理化委員会が中心となり drupa 2016で最も注目を集めたデジタルプリンティングのセミナーを企画することになりました。コニカミノルタ様、リコー様、富士ゼロックス様、キヤノン様と世界を代表する4社に協賛をいただき開催いたしました。今、デジタル印刷機はさらなる進化を遂げています。使いやすく、効率化がさらに進んでいることもちろんのこと、デジタル印刷機を活用するビジネスモデルは多様性を極めていきます。この4社が携わるビジネスモデルは日本国内のみならず世界においても様々な経験を積みまれます。

コニカミノルタジャパン(株)様には、**「デジタル印刷活用による受注拡大とデジタル加飾による付加価値提案」として、「デジタル印刷機を利用した受注活動と、付加価値提案のポイントの実例紹介」と「3Dスポットニスコーティング、立体的な箔加工対応。デジタル印刷の価値を大きく変えるデジタル加飾機について」**を講演いただきました。



西岡講師  
コニカミノルタジャパン(株)様には、**「デジタル印刷活用による受注拡大とデジタル加飾による付加価値提案」として、「デジタル印刷機を利用した受注活動と、付加価値提案のポイントの実例紹介」と「3Dスポットニスコーティング、立体的な箔加工対応。デジタル印刷の価値を大きく変えるデジタル加飾機について」**を講演いただきました。

◆第2回組合員例会 & 経営合理化委員会 デジタルプリンティングセミナー 受講者アンケート集計(計39名) (1)内は回答者数

(1) セミナー全体の運営はどのようでしたか？

- 長い [0]
- やや長い [5]
- ちょうど良い [25]
- やや短い [4]
- 短い [1]
- 空白 [4]

(2) セミナー前半・全般について

- 有益 [9]
- やや有益 [10]
- 普通 [11]
- ややもの足りない [6]
- もの足りない [2]
- 空白 [1]

(3) セミナー後半の内容は理解できましたか？

- 理解できた [6]
- やや理解できた [11]
- 普通 [10]
- やや分かりにくい [11]
- 分かりにくい [1]
- 空白 [5]

(4) セミナー後半・全般について

- 有益 [6]
- やや有益 [12]
- 普通 [12]
- ややもの足りない [4]
- もの足りない [0]
- 空白 [5]

(5) セミナー後半の内容は理解できましたか？

- 理解できた [7]
- やや理解できた [14]
- 普通 [11]
- やや分かりにくい [1]
- 分かりにくい [1]
- 空白 [5]

(6) 今回受講して気づいたこと、身につけたことなど

- オンデマンドの特徴が分かった。
- オフ(紙)業界が主体。
- 海外におけるデジタルプリンティングの後加工について知ることができた。
- 同じものでも見せ方を変えることで売れるものにする考え方のヒントをいただきました。
- オフセットとデジタル印刷の組み合わせはおもしろい。
- オフセットとPODのハイブリッドは今後増えてくるかも知れないと思った。
- ハイブリッドで印刷可能ということが分かった。
- ワークフロー構築の必要性。従来設備とPOD併用によるメリット。

(7) 今回の内容で、「もう少しこうすれば良かったのでは？」という点など

- セミナー前半の内容が少し浅いかなと思うた。
- 会社説明になっている。PODの可能性をもっと知れたかった。
- 事例紹介やビジネスモデル紹介を入れて欲しかった。
- もう少し具体例が欲しい。
- できればすべてのメーカーの話が聞きたかった。
- 復習したいので資料を付けて欲しい。

(8) 今後のセミナーに対するご意見

- P.O.D導入企業の工場見学。
- 大変よい企画だと思います。
- 4社のセミナーはよかったです。
- また参加したいと思った。
- 今後も色んなセミナーに参加したい。部下も参加させたい。



リコージャパン株式会社

## PODが活きる! ワークフロー効率化提案セミナー

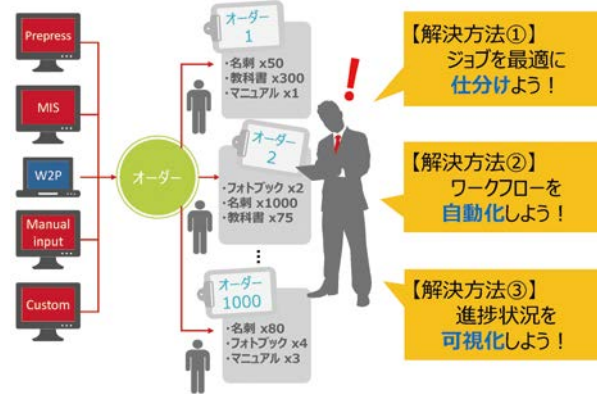
リコージャパン株式会社はオパールルームにて、第一部は『リコーが提案する次世代デジタルワークフロー』と称し、drupa2016のリコーブースの紹介と、今後リリース予定のデジタルワークフロー製品について説明を行った。



drupa2016でリコーは、全てのPODにインライン後加工機の接続実演を実施した事を報告。Pro C9100の長尺自動両面機能を最大限に活かしたインライン長尺中綴じ製本や、50枚200ページまで製本可能なインライン角背中綴じ製本等を紹介した。

また、リリース予定のデジタルワークフロー製品については、デジタル印刷機を複数台所有している印刷会社様を対象とし、MISやW2Pの情報を基に多品種小ロットのジョブを仕分けることで、オペレーターはキューの管理と紙積みに集中できるので、効率的な生産を可能にすることについて述べ、バーコードによる進捗状況の可視化により、問題発生やその予兆を見極め安定運用の実現が可能な旨の説明を行った。

そして第二部では、『既存設備とPODのメリットを最大限に活かすハイブリッドワークフロー』と称し、



ワークフローシステムのPrinect、Prinergyに加え、EQUIOSとも連携を可能にした「Totalflow プリントサーバーR-61」の説明を行った。

ワークフローシステムとプリントサーバーが連携することにより、POD側の設定内容(用紙設定/トレイ/特色設定等)をワークフローシステムでテンプレートとして保存可能になり、オフセット印刷とPODのジョブの一元管理が可能となる。



説明中は、実際にオフセット印刷とPODのハイブリッド合本サンプルを配布し、非可変部と可変部で印刷様式を使い分けることによるメリットの訴求を行った。

コニカミノルタジャパン株式会社

## デジタル印刷機を利用した受注活動と、付加価値提案のポイントの実例のご紹介

コニカミノルタジャパン株式会社は、9月7日に開催された第1回経営合理化委員会セミナーにて「デジタル印刷活用による受注拡大とデジタル加飾による付加価値提案」について2つのテーマを設けて講演を行わせていただきました。

まず1つ目のテーマが

「デジタル印刷機を利用した受注活動と、付加価値提案のポイントの実例のご紹介」です。



今回のセミナーでは、デジタル印刷ビジネスを成功に導くために必要な活動や、いかにしてデジタル印刷を武器にしていくかの営業ステップをお話しし、実際のデジタル印刷活用事例等のご紹介を行いました。

具体的な活用事例業種として、カーディーラー2社でのデジタル印刷実践事例をメインにピックアップし、印刷事例を元にデジタル印刷を活用したことによる改善点など具体的なメリットをご覧いただきました。

また、近年ITメディアによる紙媒体への浸食が大きくなっており、弊社はITメディアと紙の共存を常に模索しております。印刷物がいかにして他のデジタルメディアと親和性を持つかが重要と考えます。

そこで、デジタルとリアル融合の実践事例として東京マラソンでの弊社事例を最後にご紹介しました。

2つ目のテーマは

「3Dスポットニスコーティング、立体的な箔加工対応。デジタル印刷の価値を大きく変えるデジタル加飾機についてのご紹介」です。

本年5月に行われましたdrupa2016でも、印刷物への「オンデマンドデジタル加飾」が一つのキーワードになりました。今回ご紹介いたしましたMGIデジタルグラフィック社製デジタルUVスポットニスコーター「JETvarnishシリーズ」は2008年から海外で販売している機器で、日本市場へは2014年10月よりコニカミノルタジャパンが販売しております。

この機器は無版で1枚から箔押し・厚盛りニス加工が可能で、展示会等でも皆様からかなりの関心を寄せられる機器となっております。

今回のセミナーではJETvarnish3Dsのご紹介とデジタル印刷の可能性を広げるデジタル加飾について、海外成功事例のご紹介を行いました。先行している欧米でのデジタル箔、スポット3Dニスの事例をご覧いただき、導入ユーザーの声とどのようなアプリケーションを製作しているかをご紹介しました。



デジタル印刷とコンベンショナル印刷の両方から印刷物へ付加価値を付けることにより差別化をし、今までにない新たな市場へのアプローチを皆様にご覧頂くことが出来ました。

コニカミノルタは「Value of Emotion」をテーマに五感を刺激する「感性価値」が導く印刷メディアの新たな市場への展開をご提案いたしております。

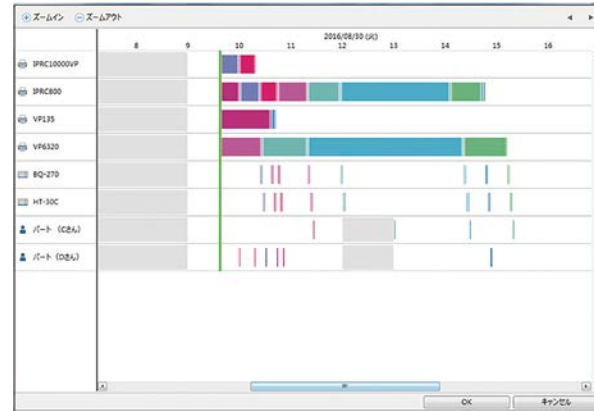


キヤノンプロダクションプリンティングシステムズ株式会社

「極小ロットオンデマンド印刷において利益を出すためのすべての印刷工程における効率化で製造コストを圧縮! 自動化を駆使したJDFワークフロー構築と生産管理の仕組み」

デジタル印刷機を生産財として導入した事業者の中で、想定外の生産コスト増により採算が合わずデジタル印刷機の利用を控えているというお話を聞いたことがあります。なぜ「想定外のコスト増」となるのでしょうか。キヤノンの答えの一つは、「ものづくり」の現場にありました。多品種小ロット対応により各機器への作業指示回数が大幅に増えたために設定ミスリスクが増え、やり直しが増えるといった連鎖が挙げられます。一つ一つはごく些細な時間であってもそれらが積み積もれば、想定した以上に時間=人手がかかってしまったとなるわけです。本セミナーでは、このような課題をキヤノンのプロダクションプリントフローマネージャー(以下PPFM)を運用することで解決した“ものづくり”の仕組みをご紹介させていただきました。

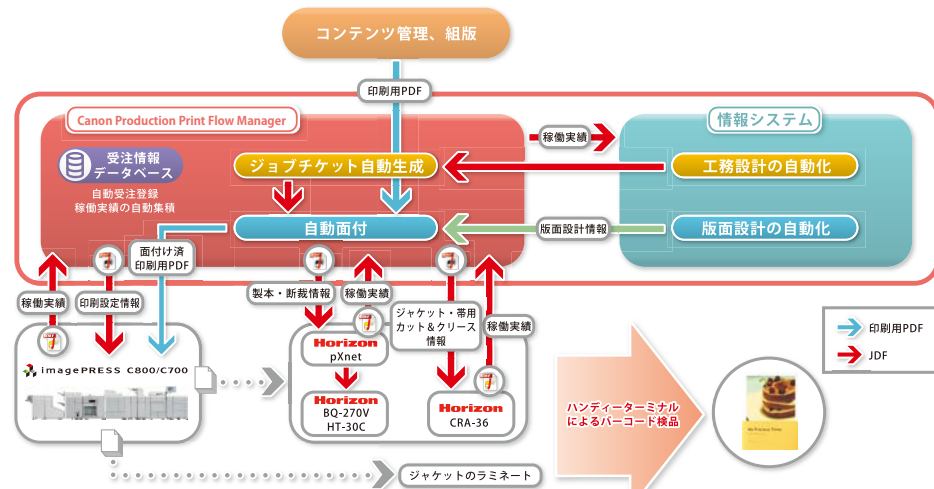
PPFMは、JDFを利用して印刷物を最終成果物に仕上げるための製造情報と、デバイス(機器)を一元管理します。製品の特徴は、自動化です。自動面付け、機器の自動設定といった生産工程の自動化を図ることで作業効率を30パーセント改善した事例に加え、自動振り分け、自動スケジュールなどの機能を利用することで、さらに作業効率の改善余地があることをご紹介します。



▲ 自動スケジュール画面

また、代表的な運用モデルとして「取扱説明書生産システム」「ポストカード・名刺印刷システム」「電子入稿連携システム」「ブックオンデマンドシステム」の4つの運用事例もご紹介させていただきました。

極小ロットオンデマンド印刷ビジネスにおいて利益を生み出すためには、①受注を作る仕組み、②集めた仕事をさばく仕組み、③受注したモノを作る仕組みの3つの仕組みが必要になると考えています。PPFMは、印刷商材の製造における属人的で手間のかかる反復作業を自動化する生産支援システムとして仕事をさばき、受注したモノを作る仕組みとして皆様の“ものづくり”に貢献させていただきます。



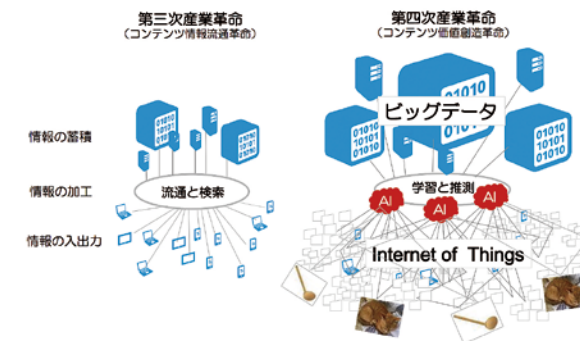
▲ PPFMを活用したデジタルプリンティングの仕組み

富士ゼロックス株式会社

IoT時代のデジタルプリンティング価値組の法則

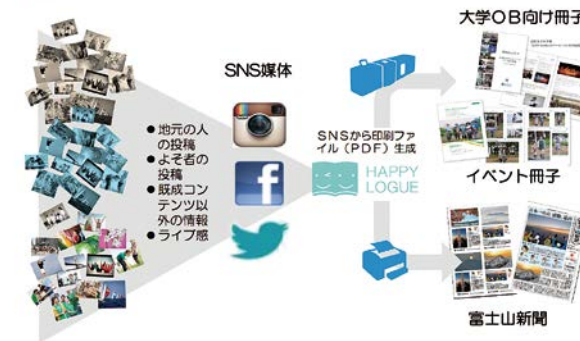
第四次産業革命は、すべてがインターネットにつながり(IoT)、ビッグデータが貯まり、学習・推論(AI)、新たな価値を創る革命(図1)。販促領域では、AIが個々の嗜好を推測し、企画デザインし、人間クリエイターにレスポンスで勝つかも知れない。多様な嗜好への対応はまさにPrint On Demand。新たな成長に向け様々な実践事例が出現。

図1. 第三次産業革命と第四次産業革命



＜SNSから自動的に本を＞ 企業・自治体・大学のSNSは一方通行が悩み(シニアや子供)。ハピログ社と連携しSNSから自動的に冊子にするサービス実証により、大学OB向けFB(Facebook)冊子や地域イベントFB冊子をミラノで配布(図2)。

図2.



＜日本一高い場所で新聞発行＞ 富士山5合目でFBから「富士山新聞」(発行者は山梨日々新聞)を自動生成・購入するサービス(図3)。一面上段に自身のFB情報の

図3. FBから自分の新聞を作る(富士山新聞)

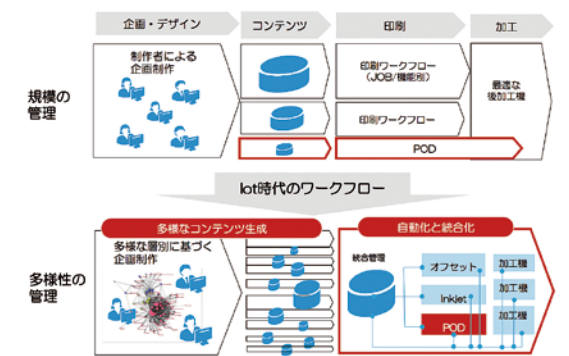


割付、下段と裏面には富士山ウチク情報と広告。＜DMPサービス支援＞ グランビスタホテル&リゾート様に対し、施設単位で縦割りの顧客情報を横申管理・分析してゆく仕組み(DMP)を支援。次ステップとしてPOD支援を計画中。

IoT時代の印刷ワークフロー変革の構図

IoT時代ではより多種多様なコンテンツ入稿に対応できる自動化・統合化ワークフローの仕組みが重要(図4)。上流から下流まで異業種を含むパートナーと

図4. IoT時代の印刷ワークフロー



の連携が重要になります。業界団体内部でワーキングしても変革は起こりません。弊社を含め、どんどん外に打って出しましょう。「虎穴に入らずんば虎児を得ず」「百聞は一見にしかず」は古今東西を問わずATM(明るく楽しく前向きに)の精神で共に進んでゆきましょう!



## 委員会レポート

平成28年度 第2回 組織サービス委員会

### 各グループに分かれて 検討事項を討議

日 時:8月9日(火)18時~19時30分  
場 所:大阪印刷会館 4階会議室  
出席者:岡本副理事長、山崎委員長、他委員14名(欠席委員7名)、保険会社4名、労務顧問1名、事務局2名

#### 【会議内容】

#### 1.開会 2.議題並びに資料の確認 3.副理事長挨拶 4.委員長挨拶

開会に先立ち、岡本副理事長より「当委員会では具体的な事業の検討を行いたい。活発な意見交換を行って貰いたい」とのメッセージが出された。その後、山崎委員長が挨拶、報告依頼事項に入った。

#### 5.報告依頼事項

- (1)大阪府赤十字血液センターよりお願い
- (2)近畿地区印刷協議会各委員会総会報告 6/10奈良で開催の標記について、それぞれの委員会から報告があった。環境・労務委員会:山崎委員長からストレスチェックやリスクアセスメントの取り組みについて報告があった。組織・共済委員会:岡本副理事長より、全国で組合委員の減少(183社)が続いているとの報告があった。共済活動について、本年度は福井工組と大印工組が重点工組となっており、加入率35%を目標にキャンペーンを展開。大印工組として、力を入れていきたい。教育・研修委員会:岡本副理事長より配布資料不要確認の要請があった。
- (3)支部長会報告  
岡本副理事長より、議事録の説明と共に内容確認の要請があった。
- (4)生保連絡会議報告 / (5)印刷産業における科学物質リスクアセスメントセミナー実施報告 / (6)JP2016情報・印刷産業展:献血運動報告 / (7)大阪印刷産業人ゴルフ大会 / (8)各種無料相談案内【PRI-O 8月号参照】 / (9)その他 ①支部献血運動について 以上一括で事務局大喜多から報告および



び説明を行った。特に、(4)生保連絡会議の報告の中では、それぞれの生保が新しく担当する支部について説明。その後、討議に移り各事項について以下の報告があった。

#### 6. 検討事項(グループ討議)

- (1)組織・共済関係(中原副委員長)  
①各支部での新規加入促進運動・取り組みについて  
中原副委員長より仮登録制度を積極的に使って貰いたい。また、増強目標は、平成28年度4月現在の各支部組合員数×5%とする。共済と共に増強にも力を入れていきたい旨の発言があった。
- ②各支部での取り組み・悩みなど意見交換  
各支部とも支部員の減少への対応、各支部員の状況把握や効果的な情報展開、支部行事への参加促進、支部会費のあり方などについて活発な意見交換が行われた。
- ③組合員増強パンフレットについて  
現在事務局と最終調整中。
- ④組合員例会の動員について  
岡本副理事長より9月7日の組合員例会と経営合理化セミナーについての説明と動員への要請があった。
- ⑤組織サービス委員会パンフレットについて  
中原副委員長からの修正箇所についての説明の後、各委員からの意見を求めた。結果、原案で進めていくことが確認された。
- ⑥支部長訪問  
事務局佐々木より7月29日に岡本副理事長、山崎委員長と行った南睦支部、北親支部訪問についての報告があった。併せてその他の支部へも継続して訪問していく旨の報告があった。
- ⑦共済キャンペーン

本年9月1日より来年3月31までのキャンペーンの報告と協力の要請があった。

- (2)交流関係(山形副委員長)  
①平成28年度第2回プロ野球観戦について  
9月19日の阪神対巨人戦50名の募集を行い、約2日で完売。
  - ②福利厚生事業③オリックス野球クラブ優待チケット  
以上について事務局大喜多が担当会社に確認のうえ、正副委員長および委員会で報告を行う旨を確認。
  - ④今後の交流事業について  
山形副委員長より、今後実施内容を検討していくとの報告があった。
  - (3)環境・労務・教育関係(事務局および中尾顧問)  
①アドビ特別ライセンスプログラムについて  
9月にセミナー開催予定。
  - ②GP勉強会について  
事務局より8月30日開催についての案内があった。
  - ③労務セミナーについて  
中尾顧問より、テーマについての希望確認後、継続して検討することで合意された。
- 7. その他**  
プロ野球観戦記事は、8月16日は山形副委員長、9月19日は谷口委員が担当。印刷産業人ゴルフ大会のメンバー調整は9月上旬に正副委員長と事務局とでメールなどで行う。  
次回開催日は10月25日(火)18時~、大阪印刷会館にて。
- 以上で議事は終了し、19時30分に閉会となった。(報告:事務局)

## INFORMATION

## 組織サービス委員会

### プロ野球観戦の集い

#### カープ強し!!

8/16(火) 京セラドーム大阪(阪神対広島)

お盆休み明けの16日、組織サービス委員会にてプロ野球観戦の集いを実施しました。当日は猛暑の中、快適な空間で満員の盛況でした。総勢50名の組合員の方が参加され、三壘側に陣取ってタイガースへの応援を熱心にされていました。

まず、驚いたのは、広島カープファンの多さ。ビジターゲームなのに、三壘側、レフトスタンドは真っ赤な軍団が占拠し、熱烈な応援を展開していました。さすが日本一の応援団とあって、攻撃中のレフトスタンドは運動会さながらの様相でした。当方が応援していたら筋肉痛になりそうです。

ゲーム内容は首位と4位の対戦の差がそのまま出てしまい、広島の一方面的ペースで見事な敗戦でした。盛り上がる場面が7回裏のジェット風船のみとなりました。寂しい限りです。

当方も含め、観戦された皆さん、ヤケ酒に近い状態で、アルコールの追加注文で氣勢をあげていたのかな…。それでもタイガース愛に溢れ、誰一人、ゲームセットまで席を立つことはなかったです。タイガースファンは寛容ですね。

今回も家族単位で観戦された方が多く、これからも組合員の皆様が気楽に、楽しく参加できる企画を考えていきますので、ご期待ください。

(組織サービス委員会 副委員長 山形勇仁)



京セラドーム試合風景



参加者の皆様



参加者の皆様



7回(裏)阪神タイガースジェット風船



熱血カープファンの男の子



7回(表)広島カープジェット風船

KONICA MINOLTA

Giving Shape to Ideas

デジタル印刷を最大化する、  
マルチロールプレス

- 短納期を実現する毎分71枚出力(A4ヨコ)
- 安定性に優れた高画質出力
- 付加価値を高めるインラインフィニッシング
- 受注領域を広げる用紙対応力

\*写真はC1070にオプションを装着したものです。

フルカラーデジタル印刷システム

**bizhub PRESS**  
C1070/C1070P



コニカミノルタ ジャパン株式会社 PPG営業統括部 関西営業部

〒550-0005 大阪市西区西本町2-3-10 西本町インテスビル  
TEL.06-6110-0615 <http://konicaminolta.jp/pr/odp>



## ●第2回 マーケティングセミナー

日時: 11月7日[月] 13時~17時 場所: 大阪印刷会館 4階会議室(予定)

7月13日(水)の第1回目のセミナーに、170名を超えるご参加をいただきありがとうございました。  
第2回目のセミナーを11月7日(月)13時~17時に大阪印刷会館4階で開催します(参加人数の都合で開催場所が変わる場合がございます)。

今回からは4時間の長丁場になりますが、ワークショップやケーススタディー形式を採り入れて、できるだけご自身で考え、発表し、行動できるセミナーを予定しております。

前回のサマリーと宿題である、「脅威・新規参入」の分析を行った後に、今回のテーマである、「外部環境分析」「自社のビジネスモデルの分析」を行います。

※第3回目は12月7日(水)、第4回目は平成29年1月17日(火)を予定しております。



第1回目セミナーの賞積昌彦講師(株GIMS取締役役コンサルタント)

## ●第7回 メディア・ユニバーサルデザインコンペティション表彰式(マーケティング委員会)

日時: 11月16日[水] 18時~ 場所: 太閤園「ダイヤモンドホール」



第6回MUD大阪府知事賞(大阪シーリング印刷株)

11月16日(水)太閤園で18時より、第7回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション表彰式を行います。

「PRI・O」10月号(本誌)がお手元に届く頃には作品募集も終わり、審査も終了していると思います。例年にもまして優秀な作品が集まり審査員を悩ませていることだと思います。表彰式では審査委員長の講評にもご期待ください。

## ●第3回 組合員例会セミナー(マーケティング委員会)

日時: 11月16日[水] 19時~ 場所: 太閤園「ダイヤモンドホール」

テーマ: 情報保障からビジネスチャンスを考える

今年4月より、障害者差別解消法が施行され、我々を取り巻く環境が大きく変わりました。法律では「合理的配慮をなさい」とされていますが表現が曖昧です。民間事業者には罰則規定はなく、努力義務となっていますが、それを怠ったいくつかの企業がSNSなどにより非難を受けています。情報保障や情報アクセシビリティの観点からこの問題を考え、その指針を印刷業界の中で具体化することで新たなビジネスチャンスも生まれてくるのではないかと思います。

それらを勉強し、考え、次の行動が起こせるようなセミナーを開催します。



昨年のMUDセミナー風景

## 平成28年度 第2回 経営合理化委員会

### 組合員例会(9/7)を中心に討議

8月1日(月)18時より「平成28年度第2回 経営合理化委員会」が16名の委員参加のもと大阪印刷会館で開催された。東條副理事長、宮田委員長の挨拶の後、討議事項に入った。

#### 1. 討議事項

(1)9月委員会事業について

9月7日(水)に開催する第2回組合員例会について、宮田委員長より今回のテーマは「デジタル印刷最新事情」となった旨の説明を行った後、高本副委員長よりスケジュールなどについて説明を行った。前回の委員会での決定事項どおり、テーマなどについては当委員会に「一任」となっていたので、こちらで検討させていただいた結果、経営合理化委員会にて、「デジタルプリンティングセミナー」を開催することに決定。講師に、デジタル印刷機メーカー4社をお招きし、各社45分/回×2回のセミナーを別室に分かれて同時開催することとした。

その後、意見交換が行われ、セミナー当日の役割分担について以下のように決定した。  
※セミナー当日の役割分担(当日は17時、太閤園集合)

## 平成28年度 第3回 例会運営委員会

### 組合員例会(7/13、9/7)について報告・協議

日時: 8月1日(月)18時~19時40分  
場所: 大阪印刷会館 3階会議室

#### 1. 報告事項

(1)平成28年度 第2回 例会運営委員会(H28.7.5開催)について  
満谷幹事より議事録をもとに前回の協議事項のポイントの説明があった。

(2)第1回 組合員例会(H28.7.13開催)報告  
家田委員長より資料をもとに報告があった。例会終了後のアンケート調査について、「どのような情報交換を希望されますか?」の問いに「異業種交流・異業種の情報を知りたい」が約40%となっており、例えば異業種とはどういったところを指すのか?など次回アンケート調査をする際にはもう少し具体的な意見を記述してもらおうということになった。

反省点としては、「第2部のマーケティングセミナーで後方座席はモニターが見えなかった、受付などで運営委員とわかる名札を付けてはどうか、3人席だとなかなか真ん中に座らない、誘導しているのに参加者が資料のない席に座る、座席指定にしてみ



「実行委員長/宮田委員長(司会兼)、高本副委員長・会場設営/全員対応・2次会設営/鎌田委員・受付/溝口委員、石川委員、事務局大喜多・カメラ係/原田委員・記録/尾東委員・来場者誘導/野口委員、徳井委員、森本委員、吉田委員、桐山委員、川畑委員、根間委員

続いて、宮田委員長より「例会運営委員会より『例会を先に行いたい』とのプログラム変更要請についての報告があった。出席委員から、「時間短縮の受入れは難しい」などの意見が出され、討議の結果、宮田委員長より「例会運営委員会と最終調整のうえ、連絡を行う」との説明があり、出席委員全員了承のうえ、討議は締め括られた。

(2)グループ分けおよび次回担当セミナーについて  
宮田委員長より次回担当セミナーについては、本日テーマを決定することはできない

が意見をいただきたいとの要望があった。グループ分けについては、下記のとおり決定した。今後は3チームに分かれて進めていく。  
【運営チーム】川畑委員、尾東委員、熊谷委員、吉田委員、石川委員  
【企画チーム】野口委員、溝口委員、根間委員、井下委員  
【イベントチーム】徳井委員、小橋委員、桐山委員、森本委員、鎌田委員、原田委員

#### 2. 報告依頼事項

第1回組合員例会並びに追加資料のMUDパンフレットについて、事務局大喜多より報告を行った。  
次回開催日は10月17日(月)18時~、大阪印刷会館にて。

以上で議事は終了し、19時30分に閉会となった。

(報告:事務局)



ては、部屋を変えてみては、メインのセミナーは90分では足りない、マーケティングは我々がもっとも苦手な分野なのでもう少し時間をとって欲しい、3時間は長過ぎて苦痛」など委員より多くの意見が出された。

#### 2. 協議事項

(1)平成28年9月7日(水) 第2回 組合員例会について

来月開催される「組合員例会」について役割分担などを決定。開催時刻について、当初の開始時刻は17時となっていたが、「参加しやすい時間帯」という意見もあり18時からの開催となった。当日の分担については、第1部の前半40分が例会運営委員会、第2部(セミナー)・第3部(交流会)の後半はすべて経営合理化委員会が運営することになった。

(当日の役割分担)  
〔司会〕満谷幹事、(綱領)池下委員、(タイムキーパー)小脇副委員長、(記録:PRI・O用記事作成)長野委員、(写真撮影)吉田委員、(録音)事務局、(受付)委員全員、(来場者誘導)委員全員、(当日資料作成)山本副委員長、(備品用意)事務局  
※当日の集合時間 17時

今回、受講者アンケートについては例会運営委員会で作成しないということになった。配布資料はPAOを作成。第3回組合員例会部分の企画内容については、次回の委員会にて協議することになった。

以上で議事は終了し、19時40分に閉会となった。

(報告:事務局)







# 45年目の大革新。東大阪の印刷会社

## 受注から納品まで、すべての部門が連携して、総合力を発揮

グラフィックアーツ大阪株式会社 代表取締役社長 中治 茂喜



代表取締役社長 中治茂喜

### 東大阪を基盤に45年印刷一筋のプロ集団として組合から株式会社へ

弊社は東大阪市を中心に、近接地域を地場として、誠意ある対応、確実な納期、優れた製品づくりを目指しております。多くのお客様から、長年に亘るお取り扱いを賜り、単なる印刷物作成から、印刷物に関わるお客様の企画、商品、セールス等の内容のご相談まで、フレキシブルに承っております。

新大阪印刷協業組合として発足してから45年、株式会社として組織変更してから4年が経ちますが、長年培った技術

を受け継ぐだけでなく、時勢の流れによって変化されるお客様のニーズに対応できるよう、日々研鑽をしております。

### 社内改革は連携の強化

以前は部署それぞれが独立したスペシャリストではあったものの、違う部署の業務内容に理解が薄く、訪れる頻度も少ないと感じていました。現在弊社が力を入れているのは、各部署間の壁をなくし、円滑な連携を実現することです。現場のオペレーター一人ひとりが営業的な視点で業務内容を理解することが必要で、逆に営業は技術的なことに精通してこそ効率的に仕事が回せると考えます。

そのために情報の共有化を徹底し、部署にとられない人材運用を積極的に行うことで、あらゆる事態に柔軟かつスピーディに対応できる人材を育て、それが会社の総合力を高める結果になると確信しています。

### 情報共有が生み出す繋がり組織を活性化

情報共有のための一例としてネットワークを使ってグループ会社を含め、営業から各所属長などを交えた会議を定期的に行っています。社内のあらゆる数字や情報を共有することで、より高い連携を生み出します。

更なる成果を求めて、相互に工夫をし、協力をする意識がコミュニケーションの円滑化を促し、精度の高さだけではない「熱の入った良い仕事」が実現できるのです。



ネットワークを使った会議

### お届けするのは、120%の満足

5台の「オフセット輪転印刷機」による折込みチラシが弊社のメイン商材ですが、もちろんそれだけではなく、グループ会社の強みを最大限に活かし、平版や小ロットの印刷、さらには配送に至るまで、あらゆるニーズに対応できる窓口として、お客様の期待にお応えしていきたいと考えています。

お客様のものと納品されます。

### 受注から納品までスムーズに回せる総合力

受注から納品まで、何事もなくスムーズに流れるのがベストです。しかしながら実際には、予測不能な状況もしばしば起こります。それでもお客様に満足いただける仕事を続けてこられたのは、社員一人ひとりの力であり、連携によりお互いをカバーし合えたからだと思っております。



折機

CTP

中綴機

断裁機

オフセット輪転機

### 印刷と販売のトータル・コーディネーター

ビジネスの基本は、お客様の「信頼」をどれだけ得ることができるかが重要です。弊社の営業マンはどのようなニーズも、誠意をもって実現し、ベストなプランを提案してまいります。お客様の満足は、ここに生まれると私達は考えています。そのため、私達は、豊富な専門知識をさらに研鑽し、時代の変化にアンテナを研ぎ澄ましています。

### 製版一歩一歩さらなる高品質を求めて

自社内でCTP出力環境を構築。コストとリードタイムの大幅な圧縮に貢献することはもちろん、従来の印刷システムが抱えていたさまざまな問題を克服し、飽くなき品質の向上と、お客様に満足していただけるモノづくりを目指しています。

### 印刷・加工一歩一歩多様化・高度化するニーズに応えて

目的、用途に応じた最高品質の印刷物をお届けしたいと願って、現在弊社では、5台の「オフセット輪転印刷機」が24時間体制で稼働しております。小ロットから大量部数に至る広告宣伝物の受注を主力としております。ただ印刷するだけでなく、印刷後の加工全般（製本、紙器や特殊加工等）にも対応しております。

さらに湿度、温度等の作業環境、インキ量、水質等の原材料をすべてコンピュータで精密に制御するシステムによって、生産能力の拡大とニーズの多様化に対応しています。

こうした工程の仕上げは、きびしい品質管理、ベテランのスタッフとコンピュータからなる二重、三重のチェック機能を経て最高品質と納得できる製品だけが、裁断・仕上げ工程に送られ、



配送

品質・価格・納期、どれもより高い成果を求められる今日、より一層の総合力を発揮できるように努めていきたいと考えています。

〈47発目は株式会社さんです〉





◆9月定例会報告

開催日時／9月6日(火) 18時30分  
場 所／大阪印刷会館  
参加人数／18人

今月の定例会は、久しぶりに大阪印刷会館での開催となりました。協議事項では、11月に迫ってまいりました「近畿ブロック協議会」についての協議が中心となりました。ご参加いただく皆様にとって有意義な時間となるよう、議員一同準備を進めております。また来年にはなりますが、「キックオフ・コンベンション2017」についても講師会場とともに決まり、そちらも着々と準備が進んでおります。いざいざも合わせてご期待ください。



最後は懇親会の会場へ移動し、議員同士



で親睦を深め、定例会を終えました。(報告者 岡喜則)



新しい仲間が増えました  
南親支部 推薦議員  
中山 哲男  
株式会社大阪国文社

今年4月より大青協に参加させていただいております。株式会社大阪国文社の中山哲男と申します。今まで同年代の同業者の方々とお話しさせていただく機会があまりなかったもので大青協に入りいろいろなお話を聞かせていただき、とてもよい刺激になります。この刺激を自分自身や会社にとってプラスになるように成長していけたらと思います。

まだまだ未熟者で、迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、大青協に参加させていただいてよかったです。これからは、皆様からたくさん学ばせていただきたいと思います。

平成28年度 全国青年印刷人協議会「近畿ブロック協議会」開催のご案内

テーマ：未知の創造～製造業から情報価値創造産業への転換～

平素は全国青年印刷人協議会(以下、全青協)の運営に格別のご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、下記のとおり平成28年度 全青協「近畿ブロック協議会」を開催いたしたく存じますので、ご多忙の折り誠に恐縮とは存じますが、ぜひご出席いただきますようお願い申し上げます。

新たに全青協では恵勇人議長体制がスタートしました。今期の事業推進テーマは印刷業に新たな価値を創造する「未知の創造」です。これからの印刷産業は印刷の概念にとられず、今までにない新しい産業の枠組みを創造することが重要です。つまり成果物を納めることを目標とせず、顧客の真の要望を実現させ信頼関係をさらに深く築くことにより、「製造業から情報価値創造産業への転換」が企業存続への道と考えます。

そのためには印刷産業以外の組み合わせから新しい「知」を創造するイノベーションが必要であると定義します。今回の協議会では、セミナーをはじめ、事例紹介、ワークショップなどを予定しております。多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。(※全青協は全国での大青協の上部団体になります。)



- 開催日：平成28年11月12日(土)
- 【協議会】時間：13:00～18:00(受付12:30～)  
会場：大阪印刷会館(大阪市都島区中野町4-4-2)
- 【懇親会】時間：19:00～21:00  
会場：ピアレステライ オンゾロ
- スケジュール(予定)  
第1部：議長挨拶  
第2部：チーム・ビルディング  
第3部：「未知の創造」セミナー  
第4部：ワークショップ
- 登録料：協議会 2,000円・懇親会 5,000円

※協議会・懇親会ともに参加いただけますようお願いいたします。  
※詳細が確定次第、正式にご案内を差しあげます。

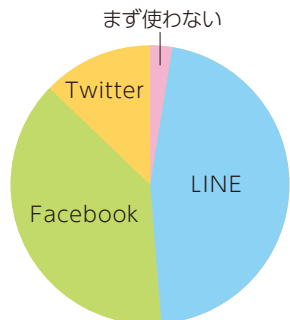
11月定例会は11月1日(火) 18:30

大青協見学希望の方は  
大印工組・平塚まで  
(06-6933-3035)

アンケート企画

今回のアンケート回答者21人  
(Q1・Q2は複数回答可)

大阪の(青年)印刷～大青協議員をサクッと紹介します～



Q1 どのようなSNSを日々使用していますか？

- まず使わない【1】
- LINE【18】
- Facebook【15】
- Twitter【5】
- mixi【0】
- その他(Instagram)【0】

Q2 SNSの使用頻度は上がっていますか？

- 激減した【4】
- 減ってきている【2】
- ほとんど変わらない【0】
- 増えてきている【2】
- プライベートでも仕事(業務の一部)としても頻繁に使い欠かせない存在となつて【0】
- その他【0】

Q3 自分の子供たちが使用しているSNSは何ですか？

- まず使わない【10】
- LINE【4】
- Facebook【3】
- Twitter【4】
- mixi【0】
- その他(スマートフォン未使用)【0】

Q4 自分の子供たちがSNSを使用している頻度はどの程度ですか？

- 毎日頻繁に更新【1】
- 毎日1回更新【0】
- 時々更新【2】
- まず更新しない【1】
- 登録した友人のページを頻繁にチェック【1】
- 登録した友人のページをたまにチェック【0】
- 一日中、SNSが気になって仕方がない【0】

Q5 お勧めできる実用的なアプリはありますか？

- Chatwork(業務効率化を目指したビジネスチャットツール)
- Clear(メモアプリ)
- Libear(カレンダー・ToDo・ノート、メモを一元管理できる便利な電子手帳アプリ)
- Gmail
- wowowメンバーズオンライン(wow加入者限定、いつでもwowwowの番組を無料で楽しめる)
- CoCoAR2(名刺認識アプリ・ARアプリケーションスーツ)
- Cookpad
- 高木の会アプリ



第13回 懇親ビアパーティー

福島支部

「お疲れー」「お疲れさまー」。あちらこちらのテーブルで乾杯が始まる。今年も福島支部(谷口晴彦支部長)恒例のビアパーティーがやってきた。8月4日(木)ホテル阪神において午後6時30分より「第13回懇親ビアパーティー」を開催し組合員と従業員、家族、協賛会社の方々210名が参加した。来賓には大印工組の作道理事長、佐々木専務理事をはじめ他支部の方にもお越しいただき、ビールや料理で夏の疲れを癒した。毎年、元気な福島支部の食欲に料理がなくなり慌てることもあったが、今回はテーブルに配膳してもらうスタイルに変更した。女性や年配の方には好評で、若い男性からは「物足りん」との感想を聞いたが、料理を取りに行列に並び手間がなくなったことで、ゆっくりと話ができて、挨拶に回られる協賛会社の方も席に戻れば料理が置か

れている状況に喜ばれていた。

イベントではお馴染みの「西潟 佳世」ライブ。今年で7回目になりポップスやロックなど選曲に心配りいただき、リハーサルのためにイベント担当スタッフと共に3時間前に会場入りされている。組合員の宮田氏とのデュエットもあり毎回楽しみにさせていただいている。また今回はサプライズで作道理事長と宮田氏の「サクザイル」が登場!二人で「道」を熱唱して会場を盛り上げていただいた。恒例の抽選会では「ちょっと豪華」に商品券やホテル阪神ディナー券、作道賞も飛び入りし、最後の一品までワクワクする抽選会になった。

イベントが終わりスタッフも一息つき、



来賓の皆様

デザートやコーヒーをいただきながら会場を見渡すと、楽しそうな雰囲気と皆さんの笑顔! 福島支部の「強い繋がり」を感じ、午後8時40分に山崎常務理事の中締めで楽しかった今年のビアパーティーはお開きとなった。(株)中川印刷所 中川敏之



ご参加ありがとうございます!



「サクザイル」が登場!



抽選会

**KOBUNDO**  
創業70周年  
原点、そして未来へ。  
KOBUNDO 70TH ANNIVERSARY  
印刷機材の総合商社  
株式会社 **光文堂**  
本店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番13号 TEL 052 (331) 4111 (代)  
大阪支店 〒531-0039 大阪府八尾市太田新町1丁目300番地  
TEL (0729) 89-7061 (代)

**「顧客第一主義」を実践。**  
**大同印刷株式会社**  
DAIDO PRINTING  
http://www.daidoprinting.com  
本社工場 大阪市鶴見区鶴見4-6-4 Tel 06-6934-2121  
東京支店 東京都台東区上野3-13-9 Tel 03-3832-5702  
東大阪工場 東大阪市稲田新町2-12-17 Tel 06-6743-2020

平成28年度 ビアパーティー

天親支部

天親支部は8月3日(水)、支部の企業とその従業員を対象に、昨年同様KKRホテル大阪にて親睦ビアパーティーを開催した。

今年度は、旧東栄支部から移行というかたちで計30社が加わり、天親支部は81社(賛助会員含む)となったこともあり、昨年



浦久保副理事長が大印工組ブランドの焼酎について説明

以上の165名の方々にご参加いただいた。当日の天気は心配ないはずだったが、開始直前に雲行きが怪しくなり少し雨がパラついていたが、皆さんの熱気に押されすぐに止み、ビアパーティー向けの暑い夜となった。

私、森内とはやぶさ印刷 小脇社長の挨拶の後、浦久保副理事長の乾杯の発声でビアパーティーはスタート。途中、恒例となった友十山本氏の司会によるビンゴゲームで会場は大いに盛り上がり、20名の方々に賞品をお渡しした。

バイキング形式の食事と飲み物でお腹のどを満らし、あっという間の2時間半が過ぎた。

最後は、副支部長の渡辺護三堂 宮田社



満面の笑み

長の大阪締めで散会となった。

天親支部では、今後も支部の交流を深めていける活動を行っていきたく考えています。ご参加いただいた皆様どうもありがとうございました!

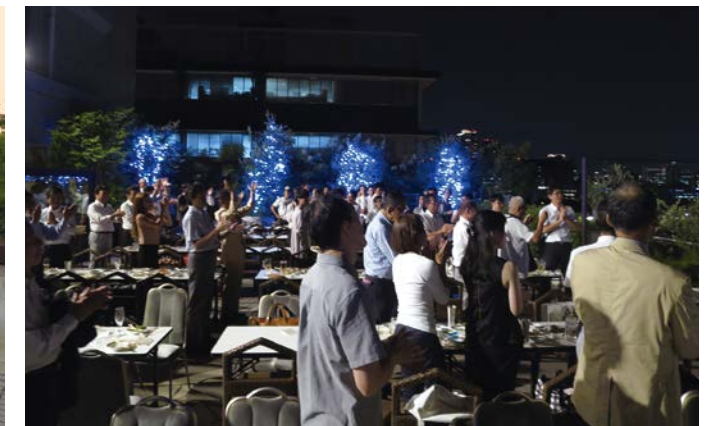
(株)コーユービジネス 森内康之



ビンゴゲームがスタート!



歓談風景



大阪城に向かって大阪締め!



懇親納涼ビアパーティー

生栄支部は8月5日(金)、KKRホテル大阪にて懇親納涼ビアパーティーを開催し55名が参加した。私、高橋の開会挨拶の後、大印工組から来賓として参加いただいた



浦久保副理事長の挨拶

浦久保副理事長より挨拶があり、「本年は本部役員が新体制になり、組合員例会などを開催し大印工組を大いに盛り上げていきたい」とのお話をいただいた。

続いて田島企画印刷 後藤氏の乾杯の発声でビアパーティーが開演。乾杯の直後より空の様子があやしい。遠くで雷がゴロゴロ鳴っている。どうぞこちらに雨雲が来ないようにと祈っているのもつかの間、ポツポツと雨が降り出す。急きょ用意された室内に移動。しばらくすると雨が止んだのでもう一度、外のガーデンに移動する。

少し落ち着いたところで恒例のビンゴ



ブルーライトに照らされながら



ビンゴ賞品をゲットしたよ〜



狙った獲物は逃さないぜ!



明日学校でみんなに自慢しよう



獲ったど〜

わたしたちは大阪観光を応援しています!

© Bob family WORKS

大阪観光局公式キャラクター  
大阪観光サポーター  
**Osaka Bob**

LINE スタンプ  
Osaka Bob オフィシャルサイト  
Osaka Bob

総合印刷会社  
株式会社 高速オフセット

〒530-0001 大阪市北区梅田3丁目4番5号(毎日新聞ビル6階)  
TEL (06) 6346-2800 / FAX (06) 6346-8848  
URL <http://www.kousoku-offset.co.jp>

TRADE MARK

月印紙製品

株式会社 ヤマガタ

本社：大阪市中央区内本町1丁目1番1号  
TEL：06-6941-3171 (代表)

札幌・仙台・新潟・長野・東京・静岡・名古屋・京都  
大阪・大阪南・神戸・岡山・広島・徳島・福岡  
工場/富田林・越谷 配送センター/大阪

<http://www.le-yamagata.com>

月印紙製品 検索

納涼サマーパーティー

8月4日(木)恒例の納涼サマーパーティーを、ワールドフードフェア開催中の大阪 Marriott 都ホテル「COOKA」にて開催。組合員、家族、賛助会員の計45名が参加し、羽富支部長の「猛暑の中、また厳しい状況の中、皆さま毎日頑張っておられることと思います。今夜は美しい夜景を見ながら

楽しく飲みましょう」との挨拶で開会した。飲み物もビール、焼酎、日本酒はもちろん、ワイン、カクテル、スパークリングワイン、サングリアと多種にわたり、食事も各国のソウルフードが集結。盛りだくさんのメニューで大満足できた。

途中プロダンサーによるベリーダンス

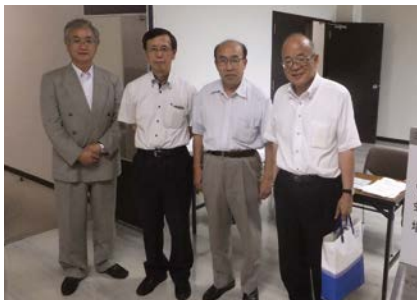
ショーも開催され、ダンサーと一緒に踊る参加者も多数登場し、ますます宴会が盛況に。19階からの夜景は本当に素晴らしく、ゆったりした雰囲気の中、話も弾みあつという間に午後10時。組合員皆さまのおかげで大変楽しいパーティーとなった。

(摂陽支部 正本和也)





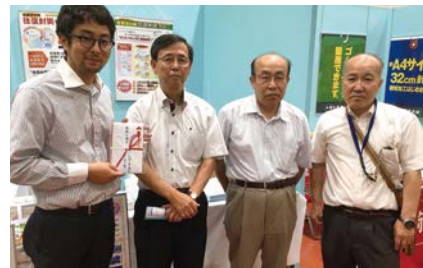
宮城県印刷工業組合 友好支部交流



宮城県工組役員理事と共に7月2日(土)、私、支部長の永谷と中村副支部長の両名は早朝、仙台へ足を運び、東北最大の印刷機材展「SOPTECとうほく2016」を見学。宮城県印刷工業組合本部 藤井理事長はじめ役員の方々を表敬訪問した。

その後、友好支部の気仙沼・南三陸支部

への復興支援金の贈呈、10月に開催される「全日本印刷文化典ふくしま大会」への参加と気仙沼での支部交流会の打ち合わせ、また、ビアパーティーでのビンゴ大会景品の買い出し等々…。千葉支部長との交流も深め、時間に追われつつもその夜には現地を発ち帰路に就いた。



復興支援金贈呈

ビアパーティーのタベ



大印工組ブランドの焼酎を佐々木専務理事(左)から永谷支部長へ。東大阪支部は8月6日(土)、今年も石切セリリュウ9階スカイラウンジパーティー会場で100余名が参加し、夏の恒例行事ビアパーティーのタベを開催した。永谷支部長



東大阪支部スタッフ

の挨拶、中村副支部長の乾杯の発声で始まり、大阪平野を一望できる会場では、当日、淀川花火大会の花火も見られ昼間の暑さもビールで吹っ飛び、飲んで食べて会場は多いに盛り上がった。

途中、私、石川の司会で一次抽選ビンゴ大会が開催され、豪華賞品には気仙沼・南三陸より調達した地元特産物30本が当たり「リーチ・ビンゴ」の声が会場に響いた。

二次抽選では番号抽選が行われ、友好支部の宮城県印刷工業組合 気仙沼・南三陸支



豪華賞品(気仙沼・南三陸の地元特産物30本)



会場風景

東大阪支部



南三陸ブランド特産銀鮭

り無事閉会となった。

義援金の協力をいただいた組合員様、また賞品を提供いただいた各企業様には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

(東大阪支部 石川泰雄)

東大阪支部



南三陸町の復興状況。震災から5年が経つが、復興の道はまだまだ半ばであり、まだまだ時間がかかる印象であった。

今回も千葉支部長にはたいへんお世話になりました。

(東大阪支部支部長 永谷嘉次)

南睦支部・南睦会・南睦ジュニア会 合同ビアパーティー

南睦支部

8月5日(金)、心斎橋「珉珉」12階において合同ビアパーティーが開催された。来年度は西和支部と合併し新支部として発足することになっている状況において、南睦支部・

南睦会としては最後のビアパーティーとなった。

美村支部長の挨拶の後、大印工組 本部より参加された岡本副理事長の挨拶があ



美村支部長の挨拶



岡本副理事長の挨拶

り、生ビールで乾杯、パーティーが始まった。

久々の会合で若手の連中たちの会話が弾み、餃子・肉団子・から揚げ・焼売・鳥のから揚げ・酢豚・八宝菜・マーボウ豆腐・焼き飯・チューハイ・紹興酒…まるで店の全メニューを食べるのかと思うほどの食欲で、多いに盛り上がったパーティーとなった。

(綾田印刷(株) 綾田孟郎)



美村支部長の乾杯



歓談風景



歓談風景



歓談風景



恒例! グルメパーティー

東和支部

東和支部グルメパーティー。それは、ひと夏に一度のすばらしい宴。

8月26日(金)、大阪は堺筋本町にあるシティプラザ大阪にて、東和支部グルメパーティーを開催した。

今年は例年より少し遅い開催となったが、まだまだ暑さの厳しい8月最後の金曜日に25社、221人にご参加いただいた。開会は午後6時30分。主催者を代表して松本支部長の挨拶に続き、来賓の大印工組岡本副理事長による乾杯の発声で開宴となった。

料理は、和食、洋食を中心に、変わったものでは、トムヤムクンやチキンフォーでアジアの食を楽しみ、大阪野菜のサラダでは地産地消による新鮮で栄養価の高い野菜を食べることができた。飲み物はアルコール飲料にソフトドリンク、コーヒーもありデザートと一緒に楽しむこともできた。仲間との懇親、また従業員ご家族の会話にも花が咲いていた。

さて、食事も1時間ほど経過したころ、中原副支部長司会による抽選会が始まった。今回

は熊本地震、東日本大震災の復興支援を兼ねて熊本と東北の名産品を中心に総数51の品々が用意された。また、大同生命様、シティプラザ大阪様より景品を提供いただき、当選番号が読み上げられるたびに歓声が上がり、大いに盛り上がった抽選会となった。

皆様、食事も抽選会もとても楽しまれ、あっという間に2時間が過ぎた。

最後は、明星印刷株式会社・高橋社長による中締めで、本年のグルメパーティーは終宴となった。(和合印刷(株) 杉浦隆太)



会場風景



松本支部長の挨拶



岡本副理事長(左)と抽選会1位当選者



司会の杉浦氏



歓談風景



中締め風景

第38回「納涼 ビアパーティー」に300名

北支部

大阪府印刷工業組合の北支部(川畑利之支部長)は8月8日、アサヒスーパードライ梅田において第38回「納涼 ビアパーティー」を開催。およそ300名が参加し、冷



大印工組ブランドの焼酎を東條副理事長(左)から川畑支部長へ

たいビールで真夏の猛暑を吹き飛ばした。

乾杯に先立ち、挨拶した川畑支部長は、多数の参加に感謝の意を表したうえで「今年4月に、3期6年にわたり支部長を務めた山岡前支部長からバトンタッチした。緊張とプレッシャーは大きいですが、引き受けたからには精一杯頑張っていきたい」と述べ、支援と協力を呼び掛けた。

この後、大阪府印刷工業組合本部の東條秀樹副理事長のリードにより元気いっぱい乾杯。随所で歓談の輪が広がった。

また、恒例の福引き抽選会では、これまでは東北復興支援のため、東北の特産物



川畑支部長

を景品としていたが、今年は「頑張ろう熊本! 大抽選会」として、熊本県の特産物が景品として用意され、盛大に行われた。

(北支部 事務局)



元気いっぱい乾杯し、猛暑を吹き飛ばした

今日もつくってます。  
人に、地球に、うれしい紙の未来。

「読む」「書く」「包む」など、紙は毎日の暮らしに欠かせない大切な素材。そして、自然の恵みである「木」を原料とする紙は「使ったら終わり」ではなく、再生が可能な循環型素材です。環境に配慮した「地球にやさしい紙づくり」を基本とする日本製紙は、時代の流れや用途に応じて「よりよい製品」へと紙を進化させています。

**日本製紙株式会社**  
東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062 TEL.03-6665-1111  
www.nipponpapergroup.com







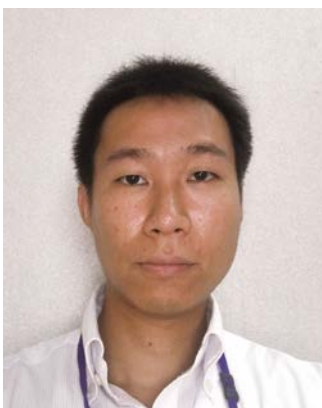
天親支部 (株)太陽印刷所勤務/入社1年目  
松元 宏之 さん  
美術展の図録、  
集めてます！

■出身地/兵庫県尼崎市 ■ニックネーム/なし ■なぜ、この業界に? /もともとは食品関係のパッケージの印刷会社へ。そこから、「印刷」自体に興味をもちました ■仕事内容/オフセット印刷オペレーター ■仕事のやりがい/たくさんの商品を仕上げられたときの達成感 ■趣味/読書 ■特技/少林寺拳法 ■好きな言葉/多くの人は、見たいと欲する現実しか見ていない ■20年後の自分/いまだに、休日には家で一人でテレビゲーム。みたいなのは、絶対回避したい!! ■ひと言メッセージ/印刷は難しいですが、奥深くおもしろくもあります。もっと積極的に学び、仕事を覚えていきます！



天親支部 (東洋インキグラフィックス西日本)勤務/入社11年目  
上西 隆朗 さん  
地元のだんじり祭りに  
参加しています！

■出身地/大阪府堺市 ■ニックネーム/特になし ■なぜ、この業界に? /紹介をいただいたため ■仕事内容/営業 ■仕事のやりがい/新規取扱が決まったときの達成感 ■趣味/犬の世話 ■特技/ドライブ、旅行、書道 ■好きな言葉/楽しめれば、きっと成功する ■20年後の自分/孫の世話をしているかも... ■ひと言メッセージ/初心を忘れず営業活動に励んでいく所存です！



天親支部 (フジ印刷)勤務/入社2年目  
窪内 洋輔 さん  
探究心を持つ！

■出身地/大阪府堺市 ■ニックネーム/なし ■なぜ、この業界に? /社内におけるシステム管理業務に興味があったため ■仕事内容/社内システムの管理 ■仕事のやりがい/大きなトラブル時に障害の切り分けをして原因を突き止めたとき ■趣味/野球観戦(阪神戦)、柴犬鑑賞ゲーム ■特技/特になし ■好きな言葉/臨機応変 ■20年後の自分/システム運用をしていくうえで立案から開発・運用・保守を一人でこなす ■ひと言メッセージ/今はとにかく業務を通じて知識を増やしていきたい「わからない」を減らしていく！



天親支部 (株)アンリ勤務/入社3年目  
中尾 忍 さん  
ボルダリング  
始めました！

■出身地/京都府京田辺市 ■ニックネーム/特になし ■なぜ、この業界に? /特殊印刷に興味があったため ■仕事内容/営業 ■仕事のやりがい/お客様に喜んでいただいたとき ■趣味/スポーツ ■特技/サッカー ■好きな言葉/継続は力なり ■20年後の自分/頼りにされる人間 ■ひと言メッセージ/営業としてレベルアップできるよう頑張ります！



# 第68期 事業報告を発表 富士精版印刷(株)

富士精版印刷(株)(本社/大阪市淀川区西宮原2-4-33)は9月2日(金)本社内で記者会見し、第68期(平成27年7月1日より平成28年6月30日)の決算に基づく事業報告を発表した。その中で、里永社長は「売上高は前期比2億2000万円減の42億6200万円(49%減)に減収(経常利益は、減価償却負担の増加などから前期比7300万円減(95%減)の360万円と大幅な減益を余儀なくされた。ただ、税引前利益は、保有株式の

売却益などにより1億円(前期は3300万円)の大幅増益となった。部門別で見ると、販売部門では、直受注の売上高は22億7000万円(前期比7.8%減)と苦戦するも減少幅は縮小となった。同業者よりの受注売上高が19億9200万円(前期比2%減)と微減となった。販売部門全体の経常利益は▲5400万円(前期は▲40万円)と減益となった。また、工場部門の加工高は11億4600万円(前期比2.7%減)と前期をやや下回り、工場部門の経常利益も5700万円(前期は7600万円)と減益になった。

同社では、昨年10月1日に東京の営業拠点である子会社を本社と統合し、新たに東京支店としてスタートしており、昨年引き続き、企業体質の強化と業績向上に努めている。また、営業面では本社東京支店が連携し、企画撮影から印刷・発送まで、すべてを自社生産できる強みを活かして、新規マーケットの開発を加速。製造面では前期に導入した市島工場の新台A横転機などの生産効率のさらなるアップを図り、内製化対応とコスト削減

(予備紙削減や省エネ効率改善を強化し、さらに本社工場に折り機、中継機を導入し、生産工程を一貫体制化)に努めた。さらに、品質管理を徹底し最重要課題である事故撲滅を目指した結果、売上事故比率0.1%を達成した。今後の見通しとして、「印刷業界は紙媒体の需要の伸び悩みに加え、競争は年々厳しくなり受注単価の下落が止まらず、引き続き厳しい経営環境が予想される」と述べた。その上で、「昨年に引き続き企業体質の強化と業績向上に取り組むと共に、「商いは高利をとらず正直によき品を売れ末は繁盛」を経営理念として日々業務に邁進して印刷物を中心とした商品・サービス・情報の提供を通じて、お客様の明るい未来を創るお手伝いをしていくと同時に、企業の社会的責任を果たすため、社会文化貢献活動にも注力し、環境への取り組み強化を図りながら、顧客満足と品質の向上、また人材育成と生産性向上、付加価値向上に努める」ことを示した。なお、69期の売上高は45億円を計画している。

## 【俳句】 有馬

山越えて来し湯の宿や秋の雨  
秋の雨有馬の宿に降り続く  
雨激し秋の山々宿囲む  
秋雨の雨ロッジの屋根を走りをり  
秋雨の有馬の宿や昼の刻  
茶店あり有馬の滝が正面に  
滝見えて車停めあり有馬かな

石川 ただし

平成二十七年十月



有馬温泉 鼓ヶ滝にて孫と

石川 忠

大印工組元理事長 富士精版印刷(株)会長  
全国中小企業団体中央会会長



好きこそモノの  
上手なれ

趣味人日記

第四十二弾

## 夏山登山体験記



株式会社ソーエイ 齊藤 雅彦

900万人…1年間…2794人…311人…

この数字から連想するものは？  
実は、この数字は、ここ1年間に訪れた全国の登山者数で、山岳遭難者は過去最多、死者・行方不明者は過去3番目で、この中には一昨年に噴火した御嶽山での被災者は含まれていません。

その登山者のもう一つの特徴はリピーター率の高さと半数は高齢者です。

私が登山を始めたのは、大学生の時に大学の「山荘」が長野県の八方尾根(のちに長野オリンピックのスキー・ジャンプの開催地)にあることを知り、冬はスキー・夏は登山に行き出したのがキッカケです。ロケーションが



三鉢峰(大山)

良いのと宿泊費が安かったのも魅力でした。八方尾根から見る北アルプスは絶景で、ここで登山に関する知識や心得をガイドから教わり、唐松岳・真夏にスキーができる白馬の大雪山に登り、白馬岳へと怖いもの知らずで登っていました。当時の登山者はほとんどが若者の男性でした。登山者の年齢層が今と相当違っていたことがうかがえます。

社会人になってからは、人との付き合いがあり、山からゴルフへと変わり、当時はゴルフといえば歩いてコースを廻るのが通例でしたが、ここ十数年間で乗用カート(電気自動車)が普及して歩く機会が少なくなり、メタボ対策で5年前から再びゴルフから山へと逆戻りしました。とは言え、学生の時と違い体力的、時間的(仕事は現役)な面で、自宅(明石)から比較的近場の標高の高い山に挑戦しています。

その体験談を述べますと、まず火山噴火の件ですが、近畿・中国・四国は火山帯からはずれており、西日本は安心して登山ができるエリアです。一番新しい火山噴火でも約2万年前に爆発した神鍋山です。今でも山頂に火口跡がくっきり残り、周辺には火山活動により生成された風穴が多く残っています。

兵庫県で標高の一番高い「氷ノ山」ですが、鳥取県との県境にあり、登山ルートは私の知る限り兵庫県側から5か所、鳥取県側から3か所あり、比較的登りやすい山です。ただ「ツキノワグマ」の生息地でもあり、地元の人々の情報では東の山麓に冬眠する寝床があると聞いています。昨年11月に鳥取県側より氷ノ越コースに登り、下山途中の標高900mあたりで熊のうなり声を聞き、恐る恐る下山しました。熊が近づかないよう、リュックに付けた「鈴の音」の効果があったかなあ。次は四国の高峰、日本百名山の「剣山」で、紅葉

シーズンもまだ早いかなと思う10月頃でしたが、登山口では雪の積もった様子もないのに頂上付近では雪が積もっていて、もちろんアイゼンを持っていなかったのも、足元に注意して頂上へ登り、帰りには滑って転ぶのではと心配でしたが、山小屋の前に「藁のひも」がたくさん置いてあり、靴の前部分に巻きつければ大丈夫と山小屋の管理人に教わり、これはかなり効果があり、一度も滑ることなく下山できました。四国山地でも剣山は標高2000mあり、少し甘くみていたかなあと貴重な体験をしました。

最後に中国山地の最高峰「大山」ですが、西側(伯耆町、米子市内)から見れば富士山型で通称「伯耆富士」と呼ばれていて、南側と北側および東側は切り立った断崖絶壁の北アルプス型です。登山開始はなだらかな整備された登山道で、3合目あたりから8合目まで急な登り、6合目あたりで、森林限界を超え、左前方には北壁が北アルプスと思えるほど切り立った絶壁、後方には日本海が広がり、とても絶景です。8合目を過ぎるとダイセンキャラボク(天然記念物)が群生する広大な台地に木道が頂上まで続き、頂上の向こう側は南壁の切り立った絶壁が目に見え、とても絶景です。まるで富士山と北アルプスを同時に登ったような神秘的な山です。NHKの日本の名峰、富士山・槍岳に次ぐ3位にランクされているのがよく解ります。

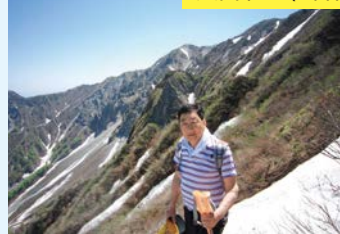
「なぜ人はそんなに山に登るのか」、答えは「登った人にしかわからない」と思います。登山の魅力には多くの出会いがあります。人との出会い(人からその山の情報を得る)、自然との出会い(季節ごとに変わる木々の色合い・草花)、会いたくもない動物(熊・ヘビ)など。そして何よりも頂上にたどり着いた時の達成感と頂上から見る景色。これは登った人にしか得られない満足感です。そこが登山の魅力であり、他のスポーツに比べ、リピーター率が高い理由ではないでしょうか。

最後に中国山地の最高峰「大山」ですが、西側(伯耆町、米子市内)から見れば富士山型で通称「伯耆富士」と呼ばれていて、南側と北側および東側は切り立った断崖絶壁の北アルプス型です。登山開始はなだらかな整備された登山道で、3合目あたりから8合目まで急な登り、6合目あたりで、森林限界を超え、左前方には北壁が北アルプスと思えるほど切り立った絶壁、後方には日本海が広がり、とても絶景です。8合目を過ぎるとダイセンキャラボク(天然記念物)が群生する広大な台地に木道が頂上まで続き、頂上の向こう側は南壁の切り立った絶壁が目に見え、とても絶景です。まるで富士山と北アルプスを同時に登ったような神秘的な山です。NHKの日本の名峰、富士山・槍岳に次ぐ3位にランクされているのがよく解ります。

「なぜ人はそんなに山に登るのか」、答えは「登った人にしかわからない」と思います。登山の魅力には多くの出会いがあります。人との出会い(人からその山の情報を得る)、自然との出会い(季節ごとに変わる木々の色合い・草花)、会いたくもない動物(熊・ヘビ)など。そして何よりも頂上にたどり着いた時の達成感と頂上から見る景色。これは登った人にしか得られない満足感です。そこが登山の魅力であり、他のスポーツに比べ、リピーター率が高い理由ではないでしょうか。

「なぜ人はそんなに山に登るのか」、答えは「登った人にしかわからない」と思います。登山の魅力には多くの出会いがあります。人との出会い(人からその山の情報を得る)、自然との出会い(季節ごとに変わる木々の色合い・草花)、会いたくもない動物(熊・ヘビ)など。そして何よりも頂上にたどり着いた時の達成感と頂上から見る景色。これは登った人にしか得られない満足感です。そこが登山の魅力であり、他のスポーツに比べ、リピーター率が高い理由ではないでしょうか。

大山北壁(8合目)



ダイセンキャラボクの群生



大山南壁



好きこそモノの  
上手なれ

趣味人日記

第四十一弾

## Nothing But The Blues

株式会社中村朝日堂印刷所 中村真知子

人によって色々好きな音楽ジャンルがあります。私はブルースが好きです。

子育てが一段落した時、何か趣味を持ちたいな~!とって趣味を探していました。以前、日本舞踊を習っていたので、古典的なものの「能」の小鼓を始めました。だけど、師匠が厳しすぎて、楽しむ趣味とはほど遠い真剣勝負。だんだんとお稽古が苦痛になっていきました。

泉大津にて土蔵Live、最後にブルースセッション!



その頃、お友達と近所の居酒屋で雑談中、「それなら違うことを始めたらいいじゃない!」とのアドバイスをもらいました。居酒屋のすぐ近くに楽器店があり、みんなで押しかけてチラシをもらい、次の日にはギターレッスンの予約に行きました。

クリスマスコンサートにコーラスで参加、大上留利子先生とツーショット



安いギターを一本買い、スタート。でも、つまらないレッスンでした。だからちっとも上手にならない。それでもそれなりになんとか演奏できるようになりました。

ミノヤホールにて歌合戦ライブ!



するともう少し良いギターが欲しくなってきた、お店の人に小ぶりのギターを探してもらいました。その時に出会ったのが「ギブソンL-00」。

ライブで弾き語り!



歌合戦ライブでギターソロを披露! 緊張した〜!

このギターとの出会いがブルースへの道の始まりだった気がします。このギターはブルースギターだったのです。そこでギターの先生を代えました。新しい先生に習いだしてからは、ブルースを頻りに聴くようになりました。そして「ギブソンES-339」(写真の赤いギター)を持ってからは、バンドでも演奏するようになりました。

弾き語りをしているとボーカルのレッスンもしたくなり、R&Bの大上留利子先生の門下生に生まれました。大上先生の人柄で、毎回楽しいレッスンをさせてもらっています。ボーカル仲間も増えました。セッションに参加して歌ったり、ライブに参加したり、豊かな音楽LIFEをENJOYしています。



# 消費税増税の「転嫁拒否」を監視する 専門調査官「転嫁Gメン」をご活用ください。

「転嫁Gメン」とは平成26年4月から実施された消費税増税引き上げに伴い中小・零細企業が取引する際、相手企業から納入代金への消費税転嫁を拒まれたり、消費税分の値引きを求められたりする事態を是正もしくは防止するため、企業の監視強化に向けて、中小企業庁と公正取引委員会が配置した転嫁対策調査官のことであります。

この転嫁Gメンは、平成25年10月に施行された「消費税転嫁対策特別措置法」に基づき企業に事実関係を報告させたり、立入検査を行ったりする権限を有

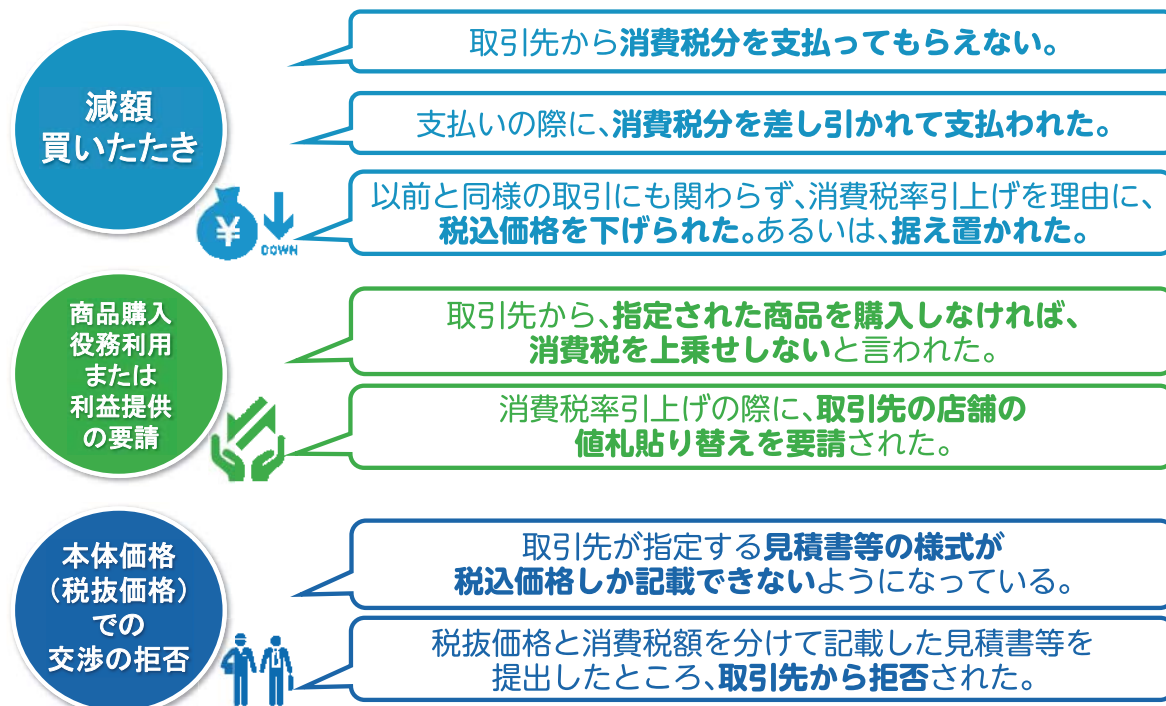
しています。

また、調査により違反があると判断された場合は、未払いの消費税分の支払いや今後は増税分を支払うこと、また、今後同様の違反が起きないように社員教育の対応をとること等の指導を行うこととなります。

さらに、悪質な事案については、公正取引委員会が企業名や事実関係を公表して「勧告」することもできます。現在、消費税転嫁に対する相談窓口を開設しておりますので、転嫁拒否等消費税に関するご相談があれば、下記の電話番号にご連絡ください。

## こんなことがあったら

### 消費税の転嫁拒否にあっているかもしれません！



WEBでも情報の  
申告ができます！

アクセスはこちらから  
<https://www.shinkoku.go.jp/shinkoku/>



QRコードを  
読み取ると簡単に  
アクセスできます

近畿経済産業局 消費税転嫁対策室 TEL06-6966-6038



## ちゃんと変える？ 飼える？

株式会社高木新盛堂 高木 雅章

おたまじゃくしを飼育しています。成長するとモリアオガエルになるはずですが、日本のカエルで、成長すると4~8cmぐらいになり、山地でみられます。木の上に泡状の卵を産むことで有名なカエルです。

飼育の仕方は、おたまじゃくしのうちは、メダカなどと同じですから飼育するのが難しいというほどのことではありません。しかしおたまじゃくしからカエルに切り替わるところがとても難しく、失敗続きで心が折れそうになります。

おたまじゃくしは成長してくると足が生え、手が生え、そして尻尾がへこみ出すと、陸上へ上がってきます。おたまじゃくしのうちはエラ呼吸なのですが、カエルに切り替わると肺呼吸に変わります。そのため、陸地がない状態だとカエルは溺死します。容器をよじ登りますが、陸地がないと力尽きて溺れてしまいます。容器内のレイアウトを工夫して水面よりも高い石を入れ、溺死の確率を引き下げます。カエルの形に変わったのを確認すると、床に水分を含んだスポンジなどを敷いた別のケースに移動させます。

おたまじゃくしの餌はメダカや沼エビを与えています。カエルに成長すると動く餌しか食べなくなります。餌は2、3ミリのココロギのSSサイズを与えています。

乾燥の問題なのでしょうか。それとも温度でしょうか。よく死んでしまいます。水が多いとココロギが死んでしまうので余り大量に水を入れるわけにはいきませんし、カエルは水を直接飲まず皮膚から水分を取り込むため、常に水が必要となるので乾燥状態を作るわけにはいきません。

カエルのカラダの高さの半分ぐらいの水位にしますが、大変蒸発しやすいので環境を作るのが難しいです。水分が少ないと夏場であれば気温が高いため、日陰であってもかなりの水温になってしまいます。それが原因でしょうか。冷房を入れると室内の湿度を取ってしまい、より容器の水がなくなる可能性が出てきます。

ペットショップでもインターネットでも、おたまじゃくしからカエルに変わるときが難しいという話はよく聞きますが、現在、悪戦苦闘中です。



【原稿募集中!】見て見て! うちのこ! イヌ、ネコ、ウサギ、カメ、インコ、キンギョ、カブトムシ… etc. 愛しの家族自慢、大歓迎です。



## 感性を科学する 2016年度 D.D.S.S.特別講演会

講師:関西学院大学 理工学部 人間システム工学科 教授 感性価値創造研究センター長 長田 典子氏



D.D.S.S.(デジタル・ドキュメント・サービス研究会)は、「感性を科学する」心理学・脳科学・アートを融合した価値創造に向けて」をテーマに、関西学院大学理工学部人間システム工学科教授/感性価値創造研究センター長 長田典子氏を講師に講演会を開催した。

長田教授は、「パッケージデザインにおける高級感印象のモデル化」「入浴の快適性の定量的評価」「真珠の光学シミュレーションを応用したベースメイク素材の開発(ナリス化粧品)」「モーションキャプチャを用いたピアノ演奏動作のCG表現(のだめカントービレ)」「情報統合システムVirtual-Kobe Sanda Campus」などを研究され、平成25年度文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞している。

感性工学という言葉はあまり耳馴染みがないが、私たちの生活に深くかかわっている。よく目にするパトカーの回転灯も、感性工学で消灯時間を0.066秒にすることで、「見やすさ」を高めている。

最近、生活の質を高める、人の感性に訴える、といった言葉をよく耳にする。製品の使い易さ、面白さ、快適さなど、人の気持ちや感じ方を大切にしている価値感が広がっている。

製品カタログに「リラククス度」とか「覚醒感」「やすらぎ」「くつろぎ」「癒し」など「感性価値」が記載できれば、消費者の判断材料も増え、生産者も製品へのこだわりや作成者の意識を伝えることができる。

そのためには、価値観を数値化するモノサシ(尺度)が必要となる。例えばローソクが1本しか灯っていない時に、もう1本灯せば明るく感じるが、10本灯している時にさらに1本加えても、あまり明るくならなかったと感じない。「輝度」という物理的特性と「明るさ」という心理学的感覚量は直線的な比例関係にならないからだ。

この物理量と心理量を丁寧に対応づけて、輝度と明るさが人にとってどのような効果をもたらすのかを分析すれば、その感性価値を数値化できる。それを踏まえて、日本人の豊かな感性を活かせば、消費者の感性に訴えるモノづくりが可能となるはずである。

また、「音に色が見える」「文字や数字に色が見える」「数字が立体的に見える」「味から物の形が感じられる」「人から色を感じる」というような「共感覚(1つの物理的刺激が複数の感覚を誘発する)」の持ち主が200、1000人に1人存在する。宮沢賢治やムックなど芸術家に多いとされる。

幼年期には多くの人が共感覚を持つのだが、覚醒しなかつたり、成人するにつれ薄れていくそうだ。共感覚は、好き/嫌い、快/不快の情動を伴う特徴がある。「何となく好き」というような感覚は共感覚の名残りののだろうか。「何となく好ましい製品」はこういった感性から創造されるのかもしれないと思った。

(報告/D.D.S.S.事務局)

## ファシリテーションの基礎と実践

2016年度 D.D.S.S.ワークショップ

講師:有限会社キプチェ 代表取締役 杉原 廣二氏



D.D.S.S.(デジタル・ドキュメント・サービス研究会)は、「ファシリテーションの基礎と実践」をテーマに、有限会社キプチェ代表取締役 杉原廣二氏を講師にワークショップを開催した。

ファシリテーションは、日常のコミュニケーションや会議などをも有効的に行うための「場」をつくり、組織全体のパワーを引き出し、問題解決や合意形成を促進する技術である。ファシリテーション技術は、会議の場以外に、住民参加型のまちづくりや教育現場、医療現場、介護/社会福祉の現場にも活用されている。

今回は、「ポジティブアプローチによる課題達成」を目的にファ

シリテーションを実践学習した(全2回)。ファシリテーターは、場の設定のために、OARRR(Onit come(求める成果)/Agenda(議題と論点)/Role(役割)/Rule(ルール))をもとにテーマの合意を取り、安心安全の場を形成する。ディスカッションでは、傾聴と質問に努め、「受け止め」「相づち」「復唱」をもとに「拡大質問」「限定質問」を組み合わせた活性化させる。そして、発言を拾い、議論を見える化するために、ファシリテーショングラフィックスで議論を描く。

また今回は、ポジティブアプローチによる10年後の業界の理想像を議論した。ポジティブアプローチは、従来の問題解決型のような「あるべき姿」へのギャップアプローチと違い、組織やメンバーの強みや可能性を活かし「ありたい状態」を作り上げる課題達成型アプローチである。それぞれの強みをもとに、組織で

課題達成を考えると、当事者意識や積極思考が増え、前向きな意見が出やすくなる。議論では、10年後の業界環境として「自動化」「AI/デザイン」「多言語/翻訳」「世代間/多様性」「ウェアラブル/装着」などが合意され、参加者で考えた「ありたい状態」が形成された。患者のことを考え不可能を可能にする「ある有名漫画の主人公(天才外科医)」がそれに該当したわけだが、確かにそういう企業/組織が存在すれば、消費者は多くのメリットを享受できると感じた。

ファシリテーション技術と既存のアプローチを融合させることで、柔軟な思考で新たな発想が創出されると思う。基本となるファシリテーション技術が様々な場で活用され議論されることで、多様な意見のもとに新たなビジネスが出現する可能性を感じた。

(報告/D.D.S.S.事務局)



## 「見える化」を実現するために大切なものとは？

(公社)日本印刷技術協会(JAGAT) 花房 賢

多くの印刷会社の取り組みを見てきた中、「見える化」を実現するために最も大切なものを問われた際は、「必ずやり遂げるといった経営者の強い意志が最も大切である」と答えている。

どのシステム(MIS)を導入するかについては、極論だが、できる会社はどのシステムでも実現できるし、できない会社はどのシステムを使っても実現できない。要はシステムの問題ではない。

「見える化」を実現するには、面倒な作業が増えたり、慣れた仕事のやり方を変えたり、ときには社員が「見せたくない」と思っていることが明らかになってしまうこともある。また、こちらを立てればあちらが立たないというトレードオフの事柄も出てくる。そうしたときに判断を下し困難を乗り越えて会社を変えることができるのは誰か？ 明らかに、経営者以外にはいないだろう。

とはいえ、トップダウンの強制力だけでうまくいくわけではなく、トップダウンをきちんと機能させるには条件がある。社員はトップの発言が思いつきの一過性のものなのか、本気なのかを冷静に見ているので、一過性だと判断すると、取りあえず時間稼ぎをしたり、うわべの体裁だけを整えたりして、嵐が過ぎれば元に戻ってしまう。「見える化」がうまくいかない企業は、このパターンが多いようだ。

そこで、トップ(社長)の本気度を示すため、何のために取り組むのかを、社員に繰り返し語って目的を共有する。設定する目的は“会社”を主語ではなく“社員”を主語にする。例えば「会社が利益を出すため」ではなく「社員が笑顔になるため。社員の雇用を守るため」など。その目的に向かって「私(社長)は真剣に取り組むので、皆さんも真剣に取り組んでください。なぜなら会社のために

ではなく皆さん自身のためだから」というメッセージを繰り返し発信する。

次に「見える化」のプロジェクトをつくる。大切なのは社長自身がプロジェクトリーダーになり、自分の仕事の優先順位が一番にすること。多忙な中であってもプロジェクト会議には必ず出席する。その“姿勢”を見せることが大事である。さらに、プロジェクトの進捗状況は必ず社員全員に伝える。メンバー以外は何をやっているかわからないという状態は残りの社員の不信感を招く。社長の本気度が伝わって社員の納得が得られたら、後は手法の問題である。

「見える化」で必要になる考え方としては、

- ・売り上げ重視から付加価値(粗利)重視
- ・時間管理(作業実績【時間】から実際原価を算出。目標作業時間の設定)
- ・受注一品単位で収支把握し、赤字案件の原因と対策を検討する
- ・先行管理(日々の付加価値額を把握し、目標への到達度を全員で共有)などが根幹となる。

それを実現するためには、

- ・正確な作業日報記録の徹底
- ・受注時に受注金額を確定させる
- ・用紙代や外注金額は発注時に確定させる
- ・見積り標準化(お客様への提示金額はお客様の都合【予算】や競合との関係、あるいは自社設備の稼働状況などで柔軟に変えるが、そうした条件がなければ誰が見積もっても同じ結果となるようにする)などのことが求められる。

知ってはりまっか大阪⑥2

## 西成は大阪の礎

株式会社松村善進堂 松村 英二

連載

「西成区の地名は、奈良時代の和銅6年(713年)に「難波大郡」と「難波小郡」が東成郡と西成郡と呼ばれるようになったことを由縁とする歴史のある地名です。大正14年4月1日、大阪市が第2次市域拡張を行い新しい区をつくる際、今宮町・玉出町津守町・粉浜村をあわせ由緒ある「西成」の名をとり「西成区」としたものです」と「西成区」命名の由来が区役所前の石碑に刻まれています。今回は、その西成区が大阪のシンボリックな存在であったことを記してみました。

明治7年(1874)、大阪と神戸間に開通した鉄道の「梅田ステーション」(初代大阪駅)は、西成郡曾根崎村梅田にできています。また、明治18年に私鉄で初めて大阪難波より大和川まで開通した阪堺鉄道(現南海電鉄)の「難波駅」は、西成郡難波村に建設されています。江戸時代より西成郡の中にあった天満、船場、靱野周辺は大阪三郷と呼ばれ、大阪の中心的存在でした。明治22年、この地区に大阪市制が布かれ、東西南北の4区が設置され発足しています。このように西成郡は大阪市の生みの親であり歴史ある地域です。平安時代の頃、現西成区の大部分が海辺に面していたと推測されています。昭和48年(1973)、住居表示の変更時まで西成区入舟町、曳船町、今船町といった海浜を思わせる町名があり、今ではその名残りが南海電鉄阪堺線の「今船駅」として残っています。

その平安時代より、今宮村の漁民は海浜で獲れた大鯛を長年にわたりに宮中へ献上。また、祇園祭に参加したり、京都と密接な関係を持ちつつ朝役、神役に奉仕をしてきました。弘治3年(1557)、後奈良天皇は感謝の意を示す文書を、今宮村に対して出しています。地下鉄四つ橋線「花園町駅」の傍にあった弘治小学校(平成27年閉校)の校名は、この元号の「弘治」に由来しています。話題は変わって、日露戦争(明治37年2月〜38年9月)が勃発しましたが、明治38年1月に旅順要塞攻防戦におけるロシア兵の捕虜6062人を収容する施設を現在の地下鉄堺筋線・南海電鉄「天下茶屋駅」両駅の西側あたりに設置しました。その収容所では、ハーグ条約に則り人道上の立場から博愛の心を持ち捕虜を取り扱ったため世界の国々から絶賛されました。

大阪人は、天下を統一した太閤さんこと、豊臣秀吉最良です。西成区には「天下茶屋」と付く地名や駅名があります。西成区岸里東には「天下茶屋跡の碑」があり「太閤秀吉が住吉神社参拝の道筋でこの地に憩い、茶を召された故事から殿下茶屋と呼ばれた」と記されています。



日露戦争大阪天下茶屋俘虜収容所跡石碑 (イラスト筆者)


皆さまよくご存知の企業で、スーパーの先駆け「イズミヤ」は西成区花園町に本社があります。また1円セールの「スーパー玉出」も西成区玉出の町がスタートです。生活用品として欠かせない輪ゴムのメーカー「共和」の本社は西成区津守にあります。チーズケーキの「りくろーおじさん」の本社工場も西成区千本北です。

さてここで、印刷関連企業を紹介しましょう。印刷出版業界におけるフォント市場第一位を誇る「モリサワ」は現在、浪速区に本社ビルがあります。戦後の昭和23年には、西成区北津守3丁目本社工場があり「A型」写植機を100台製造販売していました。



## 著名営業案内

(順不同)

<b>賛協社レーベル印刷(株)</b> 東成区東中本1-9-4 TEL.6976-0216 FAX.6976-5624	<b>ブラザー印刷(株)</b> 東成区深江南2-8-35 TEL.6972-7781 FAX.6981-0553	<b>(株) 一 心 社</b> 天王寺区大道1-14-15 TEL.6771-1121 FAX.6772-6970	<b>邨田印刷紙器(株)</b> 福島区鷺洲2-5-30 TEL.6451-1051 FAX.6451-3386
<b>サン美術印刷(株)</b> 東成区東今里2-15-30 TEL.6976-0231 FAX.6978-2807	<b>大 兼 印 刷(株)</b> 天王寺区清水谷町15-20 TEL.6762-4131 FAX.6762-5815	<b>(株) 美 生 社</b> 西成区出城1-7-4 TEL.6647-8555 FAX.6647-3176	<b>カキモト化工(株)</b> 門真市月出町9-10 TEL.6901-3821 FAX.6905-9248
<b>奥 村 印 刷(株)</b> 阿倍野区王子町1-11-17 TEL.6624-8111 FAX.6624-1773	<b>グラフィックアーツ大阪(株)</b> 東大阪市菱屋西6-2-23 TEL.6789-1001 FAX.6789-1009	<b>大阪印刷工業(株)</b> 八尾市若林町2-114 TEL.072-949-3777 FAX.072-949-6843	<b>松 本 印 刷(株)</b> 中央区上町1-15-36 TEL.6762-9151 FAX.6762-7292
<b>(株)NPCコーポレーション</b> 北区天満1-9-19 TEL.6351-7271 FAX.6352-7479	<b>岩 岡 印 刷(株)</b> 住之江区中加賀屋4-2-10 TEL.6685-5221 FAX.6685-5634	<b>昌 和 印 刷(株)</b> 平野区瓜破南2-4-138 TEL.6707-1051 FAX.6790-4072	<b>株式会社 サンセイ</b> 四ツ橋オフィス 〒550-0015 大阪市西区南堀江1-1-14 四ツ橋中ビル6階 TEL(06)6532-8811 www.sansei-int.co.jp 
<b>寿 印 刷(株)</b> 西淀川区歌島1-4-4 TEL.6471-3434 FAX.6472-9840	<b>青 葉 印 刷(株)</b> 都島区中野町2-10-11 TEL.6351-5428 FAX.6351-5299	<b>富士精版印刷(株)</b> 淀川区西宮原2-4-33 TEL.6394-1181 FAX.6394-1199	<b>(株) ケーエスアイ</b> 西成区南津守7-15-16 TEL.6652-8000 FAX.6652-8894
<b>白石封筒工業(株)</b> 東大阪市高井田中4-1-22 TEL.6789-0018 FAX.6789-0028	<b>カンナル印刷(株)</b> 淀川区十三本町3-4-23 TEL.6303-7400 FAX.6301-2999	<b>キハラ工芸(株)</b> 中央区内淡路町2-1-10 TEL.6943-7955 FAX.6943-7958	<b>ウ エ ノ (株)</b> 淀川区西中島7-4-17 TEL.6301-1555 FAX.6301-1557

### 紙

いつでも、どこでも、断裁品でも、即納が可能

- 毎週土曜日営業 (15時まで)
- 尼崎と高井田の2拠点体制 (断裁機6台、トラック9台)
- トップクラスの在庫量と豊富な端紙対応品

紙を活かした多彩な商品やサービスもご提供

- 多種多様な印刷、加工、デザインの外注手配
- 極小2次元コード印刷 (音声ペン教材、真贋判定)
- 小ロットのアルバム上製本、バインダー製本

2016年10月1日より、株式会社宗次と乾紙業株式会社は合併し、KAMIX 株式会社(カミックス)として新たにスタートいたしました。

尼崎支店: 〒660-0828 兵庫県尼崎市東大物町2-1-21  
 TEL: 06-6482-2701 / FAX: 06-6482-2706  
 高井田支店: 〒577-0066 大阪府東大阪市高井田本通6-2-10  
 TEL: 06-6785-1036 / FAX: 06-6785-1039

食品包装紙のお悩みも即解決! 特許出願済み



## におわなインキ®

インキ臭を抑えた印刷です

印刷インキと資材の都インキ株式会社

www.miyakoink.co.jp  **都インキ株式会社**

【本社・工場】 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東1-7-13 TEL 06-6961-0101 FAX 06-6961-0303  
 【東京支店】 〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-2-4 TEL 03-3641-5501 FAX 03-3641-5966

## SCREEN

印刷のあたりまえを変えていく。



株式会社 **メディアテクノロジー ジャパン**

大阪営業部 / 06(6531)0333 www.mtjn.co.jp 

〒550-0011 大阪市西区阿波座2-1-1 大阪本町西第一ビルディング 5階

heart

### 人から人へ心を伝えるハート紙製品

- ・グリーン購入法適合封筒
- ・環境配慮型製品
- ・名刺・封筒
- ・はがき・カード
- ・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート  
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただけます

## ハート株式会社

URL: www.heart-group.co.jp







まもる × つなげる × かなえる

http://www.kpn.co.jp/



### 共同印刷西日本株式会社

〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町2-1-2 沢の鶴ビル  
TEL.06-6203-1588(代)

## INFORMATION

### 【新入会員】

(株)石原印刷(東大阪支部)石原昌二 代表取締役  
〒581-0818 八尾市美園町1丁目68-1  
TEL:072-994-1480

(有)明光堂紙塗装工業所(東大阪支部)中島恵二 代表取締役  
〒577-0837 東大阪市寿町3丁目22-8  
TEL:06-6721-7392

### 【代表者変更】

北大阪印刷センター(株)(北親支部)新社長に北松彦氏が就任。  
 (株)中谷印刷紙工(天親支部)新社長に中谷信吾氏が就任。  
 (株)東和工業印刷(東支部)新社長に和田美香氏が就任。  
 (株)明星印刷(東支部)新社長に小田悟朗氏が就任。  
 (株)サンワ(東大阪支部)新社長に松澤郁氏が就任。  
 (株)一貫堂(東大阪支部)新社長に岡本英樹氏が就任。  
 (株)エール印刷(東大阪支部)新社長に榊原啓太氏が就任。  
 (株)エム・ティ(東大阪支部)新社長に神田昇氏が就任。

### 【移 転】

(株)タニガワ印刷(生栄支部)  
平成28年7月1日から以下に移転。  
〒537-0002 大阪市東成区深江南1-3-28  
TEL&FAXは変更なし。

(株)明和商会(北支部)  
平成28年5月6日から以下に移転。  
〒577-0066 東大阪市高井田本通1丁目5-22  
TEL:06-6789-3331 FAX:06-6789-3332

(株)研文社 営業部(北親支部)  
平成25年6月4日から以下に移転。  
〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-2-11 大同生命南館4階  
TEL:06-6479-2121 FAX:06-6479-2131

### 【訃 報】

中曽根達夫氏(北支部) (株)旭堂大阪営業所 本社創業者  
平成28年6月6日死去。95歳。

今市ゆり子氏(西和支部) (株)イマイチ 代表者のお母様  
平成28年8月14日死去。97歳。

## こだわりをカタチにする印刷会社

パッケージ印刷・UVオフセット印刷・商業印刷





安定品質を目指して

GICS製枚葉インライン品質検査装置を導入!!

www.sakudo.co.jp



TEL.072-963-6339  
〒578-0921 大阪府東大阪市水走1-12-20  
FAX.072-963-4013

41 PRI-O 2016.10

PRI-O 2016.10 40



# 伝えたい想いを未来へとつなぐ

「綴じられた本」から伝わる、温かみや価値、  
「想いを未来へとつなぐ」変わらない最良の方法ではないでしょうか。  
デジタル技術を最大限に活かし、このアナログ文化を大切にしたい…



## 四六判半裁全自動紙折機+横型プレススタッカー AFC-566FKT+PST-40

大型カラータッチパネルを搭載し、用紙を1枚挟むだけで、全ての設定を数十秒で行います。便利なワイヤレスリモコンを標準装備し、操作パネルから離れた場所でも操作できます。

## 中綴じ折製本システム VAC-2000+ST-40+SPF-200A+HP-200A+FC-200A

全自動化されたシステムで、ペラ丁合・中綴じ・パンチ・小口断裁までインライン処理できます。時間4,500冊（仕上がりサイズA5）の高速処理が可能です。

### 株式会社 西コンサル

【本社】〒601-8206 京都市南区久世大蔵町510  
TEL.075(933)3060(代) FAX.075(933)4025  
【九州営業所】〒813-0034 福岡市東区多の津4-12-17  
TEL.092(626)8111(代) FAX.092(626)8112

### 株式会社 東テック

【本社】〒132-8562 東京都江戸川区松江5-10-9  
TEL.03(3652)7631(代) FAX.03(3652)8083  
【東北営業所】〒984-0002 仙台市若林区御町東1-7-31  
TEL.022(782)2821(代) FAX.022(782)3068

# ぜひともご利用ください!

## 無料! 各種相談のご案内

### 大阪印刷会館にて開催 予約制

お申し込み・お問い合わせ  
大印工組事務局

TEL.06-6353-3035  
info@osaka-pia.or.jp

●労務相談(10:00~12:00、13:00~16:00)  
50分/1人、先着5名/各開催日  
申込締切:開催日の1週間前

●税務・法律相談(13:00~17:00)  
60分/1人、先着4名/各開催日  
申込締切:開催日の2日前

### 労務 相談

労務顧問の中尾文彦先生にご相談ください。  
10/20(木)、11/10(木)、11/24(木)  
【ストレスチェックについて】【残業時間】【就業規則】等

### 税務 相談

税務顧問の森田昌宏先生にご相談ください。  
11/10(木)、12/8(木)、平成29年1/12(木)  
【消費税】【税金】等

### 法律 相談

法律顧問の佐古祐二先生にご相談ください。  
10/19(水)、11/9(水)、12/21(水)  
【著作権】【著作権】【M&A】等

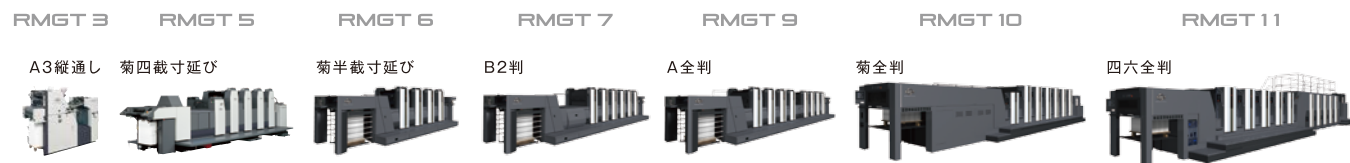


## ともに、世界へ彩りを。

「彩り(いろどり)」とは心が豊かで、ゆとりや潤いがあり、喜び、楽しさ、幸せに満ちた世界を表現した言葉。

「ともに、世界へ彩りを。」というコーポレートメッセージにはお客様はもとより、印刷業界に携わる全ての皆様と信頼関係を築き、  
ともに、彩りのある社会づくりに貢献したいという想いが込められています。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社は、独自の技術をもとに、  
様々な印刷機やサービスをグローバルに提供してまいります。



### リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

西日本支社 〒569-1135 大阪府高槻市今城町24-12 TEL 072-685-1171

http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/



名入れ卓上カレンダーなら  
プリントビズにお任せ!  
種類が豊富で納期も早いから  
安心!年内のご用意が今から  
でも、まだ間に合います!

種類が選べる!年内納品にまだ間に合う!

## 名入れ卓上カレンダーやっています

常識以上の安心がココにあります。

【安心のインターネットプリンター】

PrintBiz **プリントビズ**  
Powered by 北東工業株式会社  
0120-132-768



『品質管理 365 日』第 6 集公開中  
**短納期・低コスト・デジタル時代の  
 印刷トラブル対策事例集**

—事故はかくすな。正直に報告し、原因を追究せよ—(石川 忠)

PC・スマートフォン・  
 タブレットでも  
 ご覧いただけます。

品質管理365日 第6集

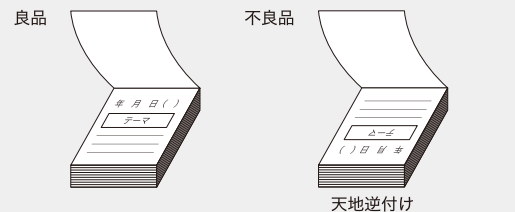
検索

[http://www.fujiseihan.co.jp/ebook/qc365days\\_no6/index.html](http://www.fujiseihan.co.jp/ebook/qc365days_no6/index.html)



**メモ製本のトラブル事例**

ノーカーボン紙を用いた複写メモ帳が天地逆付けになった不良品。丁合時、パレットに逆方向に積んだのが原因でした。乗せ間違いを防ぐために、色標の入れ方に工夫が必要です。(本書109ページ)



本書の送付をご希望の方は、下記までお問い合わせください。

大阪府品質管理推進認定企業  
**富士精版印刷株式会社**

本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目4番33号  
 東京支店 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目12番10号 神田竹尾ビル2階

TEL.(06)6394-1181(代)  
 TEL.(03)3518-8188



<http://www.fujiseihan.co.jp>

**FUJIFILM**  
 Value from Innovation



社員を強くする。現場を強くする。  
 そして、会社を強くする。

会社にとっての「強さ」とは何でしょう。それは、ぶ厚い壁のような「守りの堅牢さ」ではありません。すべての社員がのびのび自主的に行動でき、「しなやかに攻められる」ということ。XMFが、いますぐもたらすものは「硬直化」からの解放です。企業全体の生き生きとした「変化」であり、その先にある、企業体質の「強化」。勝ち残るための、自由への「進化」です。



**最新XMFの2大[進化]**

- 1 業界最速レンダリング技術、アドビ社の『MercuryRIPアーキテクチャ』を、世界に先駆けて採用しました。
- 2 障害に強い「仮想化技術」を採用し、ノンストップワークフローとしての信頼性を徹底追求しています。

**最新XMFの3大[変革]**

- 1 ■先進の超高速RIP ■万全の自動化
- 2 ■理想のセンターRIP構成 ■自在のリモート機能
- 3 ■強力な障害対応 ■高度な検版機能 ■高精度なCMS

富士フィルム グローバルグラフィックシステムズ株式会社

大阪支社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町四丁目1番3号 大阪センタービル 06(4704)8401 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)

**高品位フルカラーデジタル印刷機**



**Impremia Series**

インプレミアシリーズは、KOMORIブランドの高品位フルカラーデジタル印刷機です。プロフェッショナルプリンティングの世界で求められるハイレベルなニーズに呼応。オフセット印刷に迫る高画質・高精細出力、美しさが変わらない卓越した画像安定性、広範囲用紙対応力、そして付加価値を高めるフィニッシャー群を有し、高度な製品技術力と新たなワークフローによるトータルソリューションで、印刷事業における新しい価値を創造し、イノベーションをもたらします。

フルカラーデジタルプリンティングシステム  
**Impremia C100**



Impremia C100

Digital On Demand : The Next Komori Solution

KOMORI CORPORATION  
[www.komori.com](http://www.komori.com)

株式会社 小森コーポレーション  
 本社 〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806

**貴社の雇用に関する課題はどんなことですか？**

- 労働者派遣法改正
- 優秀な人材の採用
- 女性の活用
- 労働契約法改正
- 障がい者雇用
- 定年再雇用

**テンプスタッフ・クロスが  
 解決のお手伝い  
 をいたします**



人材業界のリーディングカンパニー・テンプスタッフ90%、富士ゼロックス10%出資

**テンプスタッフ・クロス株式会社**

大阪オフィス / ☎06-4797-6808

大阪市北区梅田 2-5-25 ハービス OSAKA オフィスタワー7F  
 本社/東京 ☎03-3582-2234 (代表) 拠点/新宿・横浜・海老名・小田原・名古屋

おかげさまで、弊社は3年連続で富士ゼロックス株式会社の「プレミアパートナー」の認定を受けました